

年 報

2012 年度（平成 24 年度）

No.15

長野県立歴史館

目 次

概 要

I 沿革	1
1 開館までの歩み	
2 開館後の歩み	
II 機能・組織・運営	5
1 機能	
2 組織と分掌	
3 運営	
4 関係法規	
III 施設	13
1 平面図	
2 諸室	

事 業

I 展示	15
1 常設展示	
2 企画展示等	
II 教育普及公開	34
1 学校・団体見学 実施記録	
2 講演会	
3 講座	
4 歴史館セミナー	
5 大人の遠足	
6 飯田市立美術博物館連携講座	
7 考古学セミナー	
8 近世史セミナー	
9 講習会	
10 各種イベント	
11 展示解説	
12 学校との連携	
13 実習	
14 職場体験学習	
15 サークル育成活動	
16 ボランティア活動	
17 職員派遣(出前講座)	

Ⅲ	共催事業	57
Ⅳ	出版	58
	1 長野県立歴史館たより	
	2 ブックレット	
	3 研究紀要	
	4 その他	
Ⅴ	閲覧・情報提供	60
	1 図書等資料	
	2 情報提供	
Ⅵ	調査研究	61
	1 調査研究の体制と内容	
	2 学芸研究会	
	3 時代別研究会	
	4 東京大学史料編纂所との共同研究	
Ⅶ	資料の収集・整理・保存	63
	1 資料収集の方針	
	2 展示資料	
	3 考古資料	
	4 文献史料	
	5 史料保存	
Ⅷ	広報	71
	1 広告・案内	
	2 記事・報道	
	資料	
I	資料利用	76
Ⅱ	閲覧利用・情報利用	76
Ⅲ	入館者	76
Ⅳ	収蔵史資料数	79
	日誌	80

一 概 要 一

I 沿 革

1 開館までの歩み

- 1988年（昭和63） 4月……「第二次長野県総合5か年計画」で、「埋蔵文化財、重要な史資料の展示、保存、研究等機能を備えた施設を新設」する方針を決定
6月……「文化財に関する施設建設基本構想懇話会」（県内外の学識経験者12名）を設置
- 1989年（平成元） 7月……懇話会が報告書を提出
- 1990年（平成2） 10月……「県立歴史館（仮称）建設委員会」を設置
11月……建設基本構想骨子決定
- 1991年（平成3） 4月……開館準備専任職員配置
5月……「県立歴史館（仮称）専門委員会」を設置
- 1992年（平成4） 9月24日…起工式
- 1994年（平成6） 5月……建設工事完成
8月……展示工事完成
11月 3日…開館

2 開館後の歩み

1994（平成6）年度

- 11月 開館記念企画展「赤い土器のクニ」（共催）
資料寄贈者などへの感謝状を贈呈

1995（平成7）年度

やさしい信濃の歴史学習会、考古資料講座、古文書講座、考古資料保存処理講習会、文献史料保存活用講習会を年間計画に基づいて開催。常設展示のローテーション展示替え実施。また市町村発掘担当者研修会を実施（共催）

- 7月 夏季企画展「絵図にみる信濃」
8月 特別展示「終戦日8月15日の長野県民」
10月 秋季企画展「信濃における戦国争乱の世界」

1996（平成8）年度

新たに歴史館セミナーを年2回開催。7月に博物館実習を初めて実施

- 7月 夏季企画展「縄文人の一生」
10月 秋季企画展「木簡が語る古代の信濃」

1997年 1月 館蔵品展

1997（平成9）年度

- 9月に館燻蒸を初めて実施
7月 夏季企画展「殖産興業と万国博覧会」
8月 長野県立歴史館ホームページ開設
10月 秋季企画展「長野県にみる世界の文化」

1998年1月 館蔵品展

- 3月 皇太子・皇太子妃両殿下行啓

1998（平成10）年度

古文書講座を入門講座と解説講座とに分けて実施。また新たに地域セミナーを始め、6月に飯田・下伊那セミナーを実施。

- 6月 屋代木簡特別展示
7月 夏季企画展「古代シナノの武器と馬具」
10月 秋季企画展「誠訪信仰の祭りと文化」。御柱をエントランスに展示開始。

1999年2月 長野県考古資料速報展「新発見・信州話題の考古資料」

1999（平成11）年度

やさしい信濃の歴史講座（「やさしい信濃の歴史学習会」を改称）、考古学講座（「考古資料講座」を改称）。歴史館セミナーを年3回実施。

- 4月 館蔵品展

- 6月 佐久セミナー
- 7月 開館五周年記念特別展「信濃名宝展」
- 10月 秋季企画展「蘭学万華鏡」
- 11月 開館5周年記念式典挙行
- 2000年1月 考古資料特別公開「躍動する縄文土器」

2000(平成12)年度

西暦2000年に合わせて、20世紀の長野県の歴史をふり返る特別展を企画。

- 7月 木曾セミナー
- 夏季企画展「千曲川歴史紀行」
- 10月 秋季企画展「歴史の宝庫 秋葉みち」
- 12月6日 長野県人権啓発センター開設(講堂棟)
- 2001年1月 長野県の20世紀展「信州に生きた20世紀の女たち」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2000」
- ホームページ全面更新 独自ドメイン (www.npmh.net) 取得

2001(平成13)年度

- 5月 館蔵品展「屏風の世界」
- 7月 夏季企画展「阿久遺跡と縄文人の世界」
- 諏訪セミナー
- 10月 秋季企画展「文人墨客がつどう」
- 2002年1月 特別公開「雛人形と雛道具」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2001」

2002(平成14)年度

- 5月 テーマ展「北村縄文人の時代ー仮面土偶をつくった人びとー」
- 7月 夏季企画展「世界と地域を見つめた長野県教育ー信山育材ー」
- 北安曇セミナー
- 10月 秋季企画展「開設四百年 中山道ー信濃二十六宿と間宿ー」
- 2003年1月 特別公開「雛人形と雛道具ー田中平八コレクションと北信濃の雛人形ー」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2002」

2003(平成15)年度

夏休み中、7月19日～8月24日の間、体験講座「石のアクセサリーに挑戦」を毎日実施した。講座開設に際して、当館としてはじめてボランティアを受け入れた。この後、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の折り鶴、「雛人形と雛道具展」のお雛様作り、および赤外線カメラの解説にボランティアを受け入れた。また一階エントランスに簡易展示コーナーを設置した。入館者数は4000人ほど前年度を上回り、3年連続の増となった。

- 5月 テーマ展「おらが善光寺さんー秘伝の寺ものがたりー」
- 7月 夏季企画展「SOSふるさとの文化財をすくえー伝えたい古人の心と技ー」
- 上伊那セミナー
- 9月 秋季企画展「もみじ 夕焼け 里の秋ー唱歌・童謡のふるさと信州ー」
- 同時開催「ヒロシマ・ナガサキ原爆展ー風化させてはならない歴史ー」
- 2004年1月 特別公開「重要文化財 神子柴遺跡の石器群ー石の時代の槍と斧ー」
- 同時公開「雛人形と雛道具ー子どもの祝いー」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2003」(共催事業)

2004(平成16)年度

開館10周年の節目の年にあたり、総入館者数100万人を突破した。企画展では開館以来初めて年間を通じたテーマ(「人と物の交流」)を設定し、秋季展では入場者数1万人を越えるなど健闘した。夏季展では善光寺道ウォーキング、秋季企画展ではドングリゴマづくり、冬季展では折雛づくりなど参加型活動を模索した年でもあった。民話データベースの公開、小・中生向けの調べ学習対応の図書を配備した。

- 5月 春季展「神がみへの願い人々の祈りー古代のまつりー」
- 7月 開館10周年記念式典
- 夏季展「善光寺道ー街道を行き来した人・物・文化ー」
- 松本セミナー「松本地域の歴史と風土」
- 10月 秋季展「中世信濃武士意外伝ー義仲から幸村までー」
- 2005年1月 新春特別公開「新春屏風絵図展」
- 冬季展「天下の糸平ゆかりの雛人形ー横浜を目指した信州の生糸商人たちー」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2004」(共催事業)

2005(平成17)年度

運営管理について、4月1日より、長野県文化振興事業団から長野県教育委員会に直営化された。

企画展では、親しみやすさやわかりやすさを追求し、博物館ミュージカルに挑戦したり、県下に伝わる人形芝居の公演を行ったりした。また、時宜に適した企画として六角木幢展を実施したほか、森將軍塚まつりなどをとおして地域社会との連携を積極的に進めた。更には、学校教育や社会教育との連携も拡大し、総合的な学習の時間や公民館講座などの様々な学習活動へ職員を派遣するなどした。

- 5月 春季特別展「里帰りした赤羽刀－GHQ接收刀剣の輝き－」
- 7月 夏季企画展「地下4mの縄文伝説－屋代遺跡群 愛と出会いの4千年－」
飯山公開講座「善光寺地震における飯山の被害状況」ほか
- 10月 秋季企画展「信州舞台物語－団十郎も須磨子もやってきた－」
- 11月 特別公開「六角木幢－極楽浄土への道しるべ－」(共催事業)
- 2006年1月 特別公開「雛人形と雛道具－身だしなみとよそおい－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2006」(共催事業)

2006(平成18)年度

県教委の直営となった2年目は、年間通じて入館者を確保するために、企画展示室をフル活用して年5回の企画展を実施し、特に指定文化財と館蔵品公開を目的にした「信州の歴史遺産Ⅰ」を初めて開催した。学校や社会教育との連携を深めて出前授業や講演を行い、県外学校の団体向けの旅行者をはじめ、県内に宿泊施設のある千代田区・大田区・渋谷区・板橋区・練馬区・江戸川区・西東京市・八王子市・武蔵野市・三鷹市・府中市の教育委員会に村して広報活動をおこなった。こうした努力の積み重ねによって、開館2年目(平成7年度)の13万人に次ぐ112,230人を記録することができた。

- 5月 春季展「古瓦からみた信濃の古代－神津猛・米山－政資料を中心に－」
- 7月 夏季企画展「幕末の信州－時代を駆けた草莽たち－」
- 9月 秋季企画展「戦時下の子どもたち－信州の十五年戦争－」
- 11月 「信州の歴史遺産Ⅰ－新指定長野県宝と歴史館のお宝－」
- 2007年1月 冬季展「信濃の人形－いのりと願い－」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2007」(共催事業)

2007(平成19)年度

展示スペースを工夫拡大し、全国的規模の展示である文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」を初めて開催した。3月の埋蔵文化財センター速報展では歴史的発見である中野市柳澤遺跡出土の銅鐸・銅戈を展示する事が出来た。企画展示の充実や県内外の学校との連携、地域への出前講座などを更に進め、開館二年目に次ぐ117,236人の入館者を記録する事が出来た。

- 5月 春季展「埋もれていた信州遺産の発見－長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから－」
- 7月 夏季展「絵地図の魅力－わたしの城下町－」
- 9月 文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」
- 10月 秋季企画展「武田・上杉・信濃武士」
- 2008年1月 冬季展「信濃の人形展」
- 3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2008」(共催事業)

2008(平成20)年度

春季の「うつわは語る」展、夏季の「大庄屋って何？」展、秋季の「よみがえる氷河時代の狩人」展、冬季の「信州の歴史遺産Ⅱ」展の展覧会を実施するとともに、学校見学への対応、一般来館者に対する体験学習(勾玉づくり)の実施、出前講座の実施など、展示以外の諸行事にも全力をあげた年であった。特に冬期間の自主事業「信州ふれあい歴史講座」は盛況で、歴史館に対する期待をひしひしと感ずることができた。

- 5月 春季展「うつわは語る－縄文から近世まで－」
- 7月 夏季企画展「大庄屋って何？－安曇郡・清水家文書の350年－」
- 9月 秋季企画展「よみがえる氷河時代の狩人」
- 12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅱ－長野県宝と歴史館のお宝－」

- 2009年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2009」(共催事業)

2009(平成21)年度

開館15周年と信濃史料刊行40周年の年に当たり、信濃毎日新聞社等との共催でアーカイブをテーマとした夏季展を実施した。南信地域の県民に当館講座の受講機会を提供することを目的に、飯田市美術博物館を会場に2回の公開講座を実施した。

- 4月 春季企画展「善光寺信仰－流転と遍歴の勸化－」
- 8月 夏季展「信州 知の遺産の系譜－歴史を記録した先人たち－」
- 9月 秋季企画展「山を越え川に沿う－信州弥生文化の確立－」

- 12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅲ ― 諏訪地域の‘いのり’と‘まつり’ ―」
 2010年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2010」（共催事業）

2010(平成22) 年度

今年度からの5ヵ年計画として、当館の中期目標を策定した。ひめゆり平和祈念資料館・朝日新聞社と共催で春季企画展を開催した。外部団体との本格的な共催は当館初の企画である。当館が収蔵している信濃町日向林B遺跡遺物が重要文化財指定を受けた。

- 5月 春季企画展「ひめゆり 平和への祈り〔沖縄戦から65年〕」
 7月 夏季展「あの世への想い ― 日本人はどのように埋葬されてきたか ―」
 9月 秋季企画展「東の牛伏寺 西の若澤寺 ― 古代に創建された松本平の二つの寺院 ―」
 12月 冬季展「信州の歴史遺産Ⅳ ― 文字のちから ―」
 2011年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2011」（共催事業）

2011(平成23) 年度

利用者の目線に立ち「元気に・明るく・楽しく」をモットーに利用者サービスに徹することを掲げた。館蔵品を中心とした企画展・季節展に取り組んだ。外部団体との連携にも意欲的に取り組み、八十二文化財団との共催事業「大人の遠足」を実施するとともに、信州大学との連携に関する覚書を締結した。

- 5月 春季展「武士の家宝―かたりつがれた御家の由緒―」
 7月 夏季企画展「激動を生きぬく ― 信濃武士市河氏の400年 ―」
 9月 秋季企画展「観光地の描き方 ― 浮世絵版画から観光パンフレットまで ―」
 12月 冬季展「郷土のお宝 ― 『重文・県宝』を見よう ―」
 2012年3月 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）

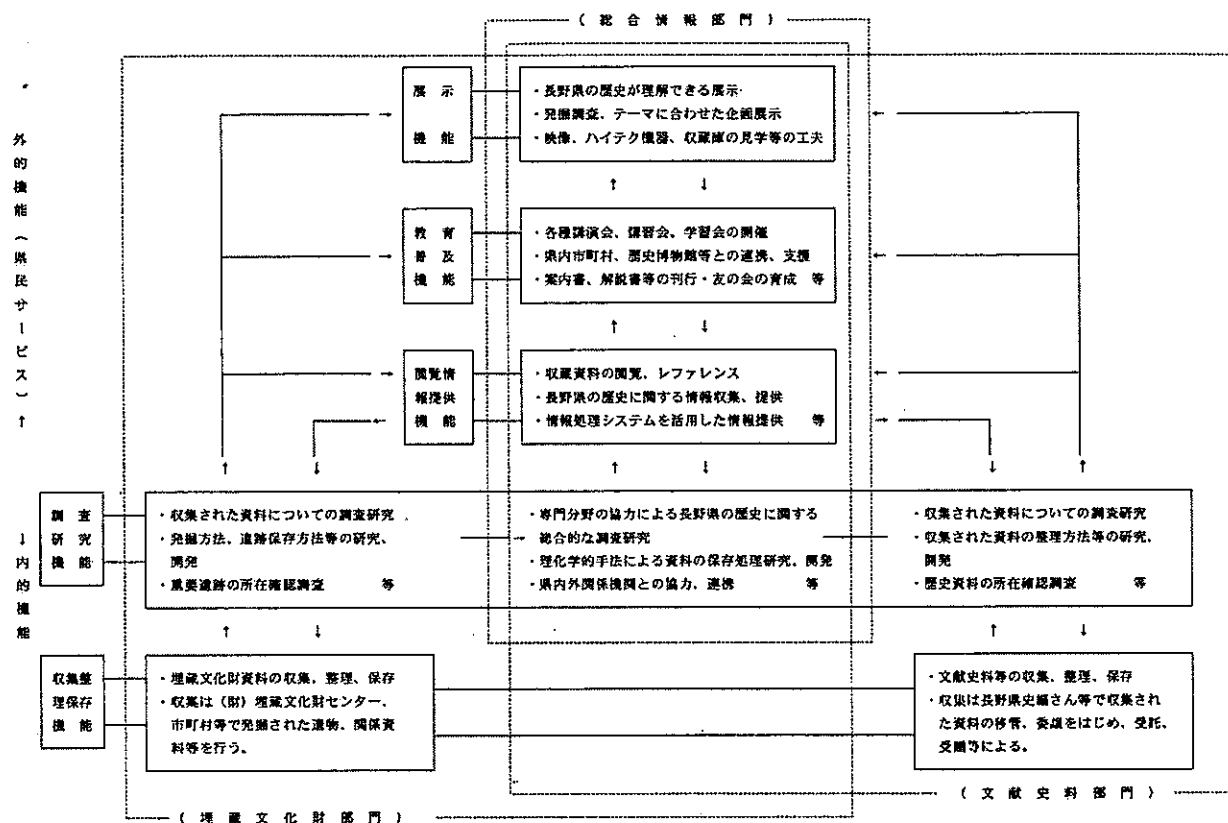
2012(平成24) 年度

利用者目線に立ち、引き続き利用者サービスに徹することに力を入れた。企画展示では、年度前半は昭和戦前期に焦点を当てた展示・講座を実施した。後半では長野県の縄文土器の優品をはじめ一堂に会する展示を行い、縄文土器の世界を広げた。中期目標に基づく博物館評価のあり方について検討し、本格実施に備えた。外部団体との連携では、新たに長野県カルチャーセンターとの連携企画を行い、「信濃史料」に関する東京大学史料編纂所との共同研究も行った。

- 5月 春季企画展「長野県の満洲移民―三つの大日向をたどる―」
 7月 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」
 9月 秋季企画展「縄文土器展」：前期展「八ヶ岳山麓の名作」 後期展「千曲川流域、土器一万年の旅」
 2013年1月 冬季展「愛娘の調度品―姫君様の婚礼道具から雛人形まで―」
 3月 埋蔵文化財センター30周年企画展「長野県の遺跡発掘2013」（共催事業）

Ⅱ 機能・組織・運営

1 機能



県立歴史館機能構成図（平成元年7月「文化財に関する施設建設基本構想懇談会報告書」による）

建設基本構想骨子（平成2年11月建設委員会決定）

1 施設の性格

(1) 発掘調査により出土した埋蔵文化財資料及び歴史的に貴重な行政文書、古文書等の史資料について、収集、整理、保存、調査研究、閲覧、情報提供、教育普及及び展示を行う歴史博物館的施設とする。

(2) 文化財への親しみと理解が深められるよう、県民の学習ニーズに対応し、歴史学習活動を支援する。

2 設置場所

更埴市大字屋代字清水（森將軍塚古墳付近）

3 館の機能

主要な機能は、「展示」、「教育普及」、「閲覧、情報提供」、「調査研究」及び「収集、整理、保存」で構成する。

(1) 展示

ア 埋蔵文化財、文献史料等による長野県の歴史が理解できる常設展示を行う。

イ 発掘調査、テーマ等に合わせた企画展示、特別展示、巡回展示を行う。

ウ 映像、ハイテク機器等を活用した楽しく興味を持てる展示を行い、館内の整理作業工程、収蔵庫等の見学コースを設定する。

(2) 教育普及

ア 各種講演会、講習会、学習会を開催する。

イ 県内の市町村、歴史博物館、歴史民俗資料館等と連携し活動を支援する。

(3) 閲覧、情報提供

ア 収蔵資料を閲覧に供する。

イ 長野県に関する情報を収集し、情報処理システムを活用した提供を行う。

(4) 調査研究

ア 収集された資料について、調査研究を行い、その成果を展示、教育普及、閲覧及び情報提供に反映させる。

イ 専門分野の協力による長野県の歴史に関する調査研究を行う。

ウ 発掘調査、保存処理、整理方法等に関する研究、開発を行う。

エ 重要遺跡、歴史資料の所在調査を行う。

(5) 収集、整理、保存

ア 長野県に対する埋蔵文化財資料及び行政文書、古文書等の文献史資料を収集し、整理分類して収蔵する。

イ 資料の収集は、県内外で発掘された遺物、関係

資料や県史編さん等で収集された資料の移管、委

譲をはじめ、受託、受贈、購入、複製収集等による。

4 館の組織

主要な組織は、「総合情報部門」、「埋蔵文化財部門」、「文献史料部門」及び「管理部門」で構成する。

(1) 総合情報部門

ア 展示の企画、開催、教育普及活動等

イ 長野県の歴史に関する調査研究及び情報の収集、整理、提供

(2) 埋蔵文化財部門

ア 埋蔵文化財資料の収集、整理、保存

イ 遺跡、遺物の保存、活用等のための調査研究

(3) 文献史料部門

ア 行政文書、古文書などの収集、整理、保存

イ 古文書等の所在確認、収集資料の保存、活用等のための調査研究

(4) 管理部門

ア 庶務、会計

イ 施設、設備の管理

5 敷地の概要

取得面積 約 19,500 m²

（用途別内訳）

建物面積 6,500 m²程度 駐車場 4,500 m²程度

外構面積 6,500 m²程度 屋外展示 2,000 m²程度

6 施設の概要

建築面積 6,500 m²程度

延べ床面積 10,000 m²程度

（部門別内訳）

総合情報部門 3,100 m²程度

埋蔵文化財部門 2,750 m²程度

文献史料部門 1,850 m²程度

管理部門 2,300 m²程度

7 建設計画

平成4年 着工

平成5年 完成

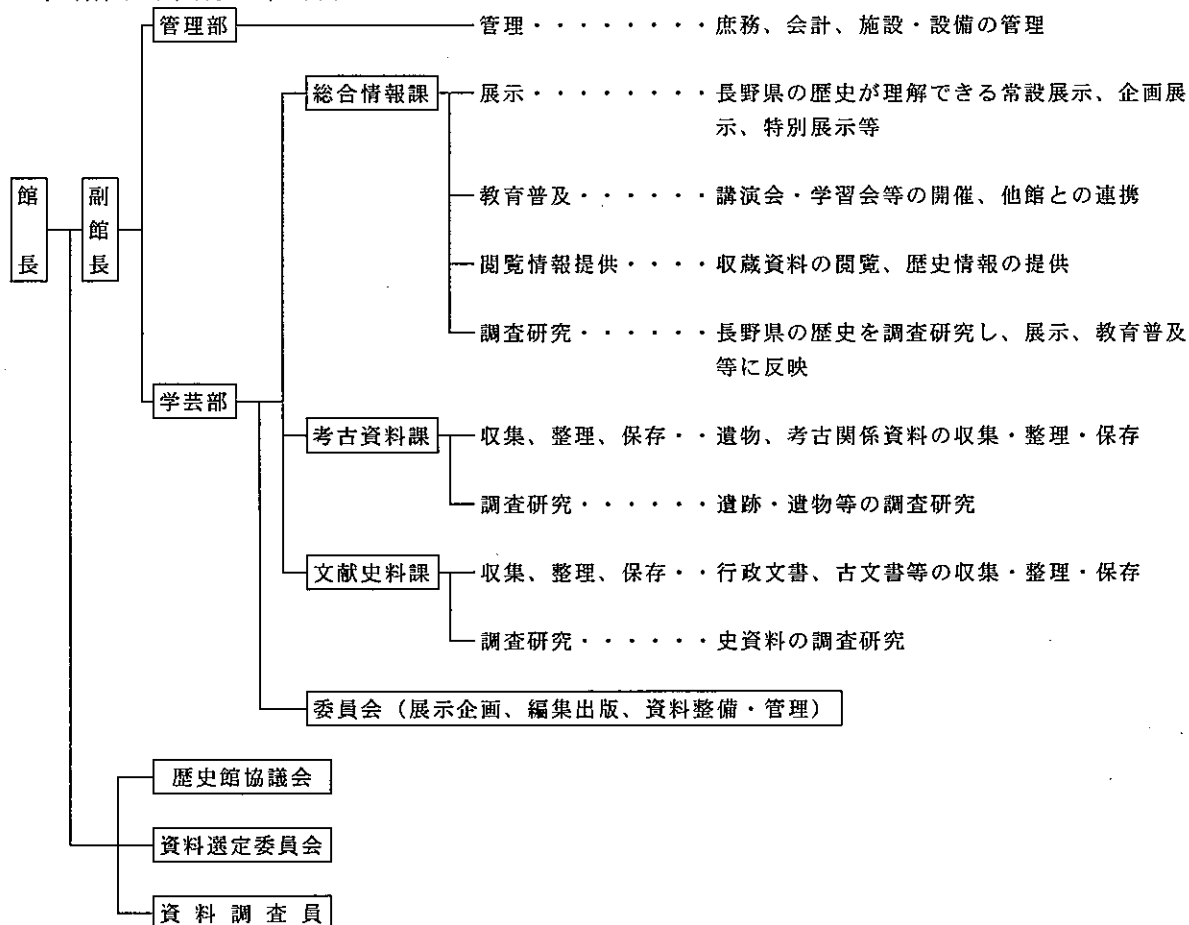
平成6年（春）開館

8 施設建設に伴う留意点

更埴市における歴史公園構想の中核的施設となるため、土地利用・施設外観・展示・植栽計画において整合を図る。

2 組織と分掌

組織図（平成24年4月）



分掌表

部 課		分 掌 事 項
管 理 部		1 庶務及び会計に関すること。
		2 営繕に関すること。
		3 警備、清掃及び防火に関すること。
		4 施設、設備の保守管理に関すること。
学 芸 部	総 合 情 報 課	1 歴史資料等の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること。 2 教育普及（講演会、講習会、研修会等）の企画及び実施並びに調整に関すること。 3 図書資料の受入れ、整理及び閲覧に関すること。 4 情報提供の企画及び実施に関すること。 5 各種刊行物の編集及び出版並びに企画調整に関すること。
	考 古 資 料 課	1 考古資料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること。 2 埋蔵文化財の研究及び科学分析・保存処理に関すること。 3 教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること。 4 情報提供の実施に関すること。 5 考古資料に関する目録、報告書等の管理に関すること。
	文 献 史 料 課	1 文献史料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること。 2 教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること。 3 情報提供の実施に関すること。 4 文献史料に関する目録、収集史料等の管理に関すること。

3 運 営

(1) 平成24年度運営方針

長野県教育委員会の一機関として、考古資料、歴史的価値を有する文書、その他の歴史資料等を収集、保存及び公開する歴史館施設の管理運営並びに関連する諸事業を行い、もって県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

① 展示の充実

- (a) 常設展（年間展示・展示替2回）
- (b) 企画展等
 - ・春季企画展「長野県の満洲移民－三つの大日向をたどる－」
 - ・夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」
 - ・秋季企画展「縄文土器展」（前期・後期展）
 - ・冬季展「愛娘の調度品－姫君様の婚礼道具から雛人形まで」
- (c) 埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）
- (d) 埋蔵文化財センター30周年企画展「長野県の遺跡発掘2013」（共催事業）
- (e) 上記展示に関連した展示解説や講演会等の事業

② 歴史関係講座等の開催

- (a) 飯田市美術博物館連携講座、八十二文化財団共催講座
- (b) 歴史館セミナー、やさしい信濃の歴史講座、考古学講座、古文書講座
- (c) その他各種講演会・講座等の開催

③ 刊行物の発行

- (a) 年報、研究紀要、ブックレット及び歴史館たより等の発行
- (b) その他、パンフレット等を随時発行

④ 史資料の収集、整理、保存及び公開

- (a) 本県に係る考古資料、歴史史資料、行政文書等の散逸防止を図るための収集、整理及び保存
- (b) 長野県埋蔵文化財センター等が発掘した考古資料の科学分析、保存処理、整理及び保存
- (c) 収集、整理及び保存している史資料の積極的な公開や活用の促進
- (d) 長野県の歴史を明らかにするための総合調査の計画・実施

⑤ その他

- (a) 歴史館の運営に係る諸機関との連携強化
- (b) 学校教育や生涯学習及び文化財保護活動等への支援
- (c) 長野県博物館協議会及び長野県史料保存活用連絡協議会等に係る業務の推進

(2) 職員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

館 長 牧野内 生義			
副館長 郡司 一巳			
管理部長 郡司一巳 (兼)		学芸部長 岩下康夫	
管 理 部		総合情報課	
主 任	越野 哲雄	課 長	福島 正樹
主 任	西澤 利幸	専門主事	西山 克己
(再)主事	豊田 幸一	同	塚田 博之
職 員	笠井 すみ子	主幹・学芸員	林 誠
同	中村 あさ美	専門主事	下 育郎
同	岡澤 孝子	同	塚田 直道
同	金児 君江	主査・学芸員	霜田 英子
		専門主事	賛田 明
		同	山崎 会理
		専 門 員	成竹 精一
		職 員	中村 恵
		同	小島 京子
		同	山口 巳里
		同	大丸 和枝
		考古資料課	
		課 長	原 明芳
		専門主事	土屋 積
		同	白沢 勝彦
		同	水澤 教子
		職 員	金井 一善
		同	宮澤 香織
		同	折井 健
		同	高津 亜矢子
		同	堀 健三
		同	佐藤 重夫
		同	小林 奈美江
		同	篠宮 昭司
		同	大畠 美代子
		文献史料課	
		課 長	青木 隆幸
		専門主事	傳田 伊史
		同	金澤 大典
		専 門 員	中嶋 常博
		同	渡邊 修行
		同	若林 希
		職 員	若林 みどり
		同	田村 一男
		同	下條 みどり

(3) 長野県立歴史館協議会委員 (五十音順)

氏 名	役 職
会 田 進	長野県考古学会長
大 橋 聖 一	信濃毎日新聞社事業局長
岡 田 昭 雄	千曲市長
小 林 純 子	諏訪市美術館長
高 澤 政 江	主婦
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
中 條 智 子	(一社)長野県連合婦人会長
堀 内 征 治	長野県市町村教育委員会連絡協議会教育長部会 理事長 (長野市教育委員会教育長)
山 浦 寿	信濃史学会委員長
湯 原 儀 芳	(公財)八十二文化財団常務理事

(5) 長野県立歴史館資料選定委員 (五十音順)

氏 名	役 職	分 野
阿 部 精 一	長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課長	行政
岩 崎 卓 也	古代オリエント博物館長	考古資料
上 條 宏 之	長野県短期大学学長	近現代資料
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長	近世資料
平 川 南	国立歴史民俗博物館長	古代中世資料
真 保 亨	筑波大学名誉教授	美術工芸資料

(4) 長野県立歴史館資料調査員

氏 名	担 当 範 囲
宿 岩 善 人	南佐久郡・佐久市
金 井 喜平次	北佐久郡・小諸市
倉 澤 正 幸	小県郡・上田市・東御市
宮 坂 徹	諏訪郡・岡谷市・諏訪市・茅野市
丸 山 敏一郎	上伊那郡・伊那市・駒ヶ根市
山 内 尚 巳	下伊那郡・飯田市
柳 川 浩 司	木曽郡
小 松 芳 郎	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
小 松 王 生	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
篠 崎 健一郎	北安曇郡・大町市
久保田 廣 志	埴科郡・千曲市
丸 山 文 雄	上高井郡・須坂市
樋 口 和 雄	下高井郡・中野市
山 上 茂 司	上水内郡・長野市
野 池 猛 敏	上水内郡・長野市
田 中 秀 穂	下水内郡・飯山市

4 関係法規

長野県立歴史館条例（平成6年長野県条例第24号）

（趣旨）

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）並びに地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、歴史館の設置及びその管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2条 考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）を千曲市に設置する。

（職員）

第3条 歴史館に、博物館法第4条第1項及び第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

（使用の許可）

第4条 歴史館を使用しようとする者は、長野県教育委員会の許可を受けなければならない。

（使用料の納付）

第5条 歴史館の展示資料を観覧する者は、使用料を納付しなければならない。

（使用料の額）

第6条 前条の使用料の額は、観覧1回につき1,000円の範囲でその都度知事が定める額とする。

（使用料の減免）

第7条 知事は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(1) 児童、生徒及びこれらの引率者が、学校の教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。

(2) 前号に定めるもののほか、特別の理由があるとき。

（管理等の委任）

第8条 この条例に定めるもののほか、歴史館の管理及びこの条例の施行に関し必要な事項は、長野県教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成6年11月3日から施行する。

附 則（平成15年条例第47号）

この条例は、平成15年9月1日から施行する。

附 則（平成17年条例第37号）

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館管理規則（平成6年長野県教育委員会規則第5号）

（趣旨）

第1条 この規則は、長野県立歴史館条例（平成6年長野県条例第24号。以下「条例」という。）第8条の規定により、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第2条 歴史館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、火曜日）

(2) 休日の翌日

(3) 12月28日から翌年1月3日まで

（開館時間）

第3条 歴史館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

（使用の許可等）

第4条 条例第4条の規定により許可を受けようとする者は、歴史館に保存されている資料を閲覧する場合にあっては長野県立歴史館閲覧申込書（様式第1号）を教育委員会に提出し、展示資料を閲覧する場合にあってはその旨を教育委員会に申し出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による許可をしたときは、閲覧許可書又は観覧券（様式第2号）を交付するものとする。

（閲覧の制限）

第5条 教育委員会は、歴史館に保存されている資料のうち、次の各号に掲げるものの閲覧を制限することができる。

(1) 法令の定めるところにより公開ができないもの。

(2) 個人に関する資料で、他人に知られたくないと認められるもの。

(3) 法人その他の団体に関する資料で、閲覧に供することにより該当法人その他の団体に不利益を与えるおそれがあると認められるもの。

(4) 資料の傷み等のため保存上支障のあるもの。

(5) 資料の整理が完了していないもの。

(6) 寄贈者又は寄託者と利用の制限について特約があるもの。

(7) 前各号に定めるもののほか、公益上の理由等により

閲覧に供することが不適当と認められるもの。

(遵守事項)

第6条 歴史館の利用者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 歴史館施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失しないこと。

(2) 歴史館において他人の迷惑になるような行動をしないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 歴史館内に爆発物、可燃物、銃砲刀剣類等の危険物を持ち込まないこと。

(5) 前各号に定めるもののほか、歴史館の秩序の維持について教育委員会が定める事項。

(入館の制限等)

第7条 教育委員会は、めいていしている者その他歴史館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、歴史館の利用者が次の各号の一に該当するときは、使用許可の取消し、使用の停止又は使用条件の変更をすることができる。

(1) 第6条の規定に違反したとき。

(2) 使用の許可に付した条件に違反したとき。

(損害の賠償)

第9条 歴史館の利用者は、歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失したときは、遅滞なく教育委員会に届け出て、その指示に従い、現状に復し、又はその損傷を賠償しなければならない。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、歴史館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この規則は、平成6年11月3日から施行する。

附 則 (平成17年教育委員会規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館協議会要綱

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき長野県立歴史館(以下「歴史館」という。)に、長野県立歴史館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(委員)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は15名以内とし、その任期は2年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

2 歴史館長(以下「館長」という。)は委員を選任しようとするときは、長野県教育委員会に協議するものとする。

3 委員は、館長が委嘱する。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とする。

3 会長は会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は館長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、歴史館において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

長野県立歴史館資料選定委員会要綱

(設置)

第1条 長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の収集する貴重な歴史資料（購入資料または寄贈・寄託を受ける資料をいう。以下同じ。）の専門的事項を審査するため、歴史館資料選定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(審査事項)

第2条 委員会は、収集する歴史資料の評価及び選定に関する事項を審査する。

(委員)

第3条 委員会の委員（以下「委員」という。）の定数は、7名以内とする。

2 委員は、学識経験者のうちから、歴史館長（以下「館長」という。）が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。補欠のため就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選とする。

3 会長は会務を総理し、委員会を代表する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、館長が招集する。

2 会議の議長は、会長が務める。会長に事故があるときは副会長が代行する。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴史館において処理する。

(附則)

この要綱は、平成7年7月1日から施行する。

長野県立歴史館資料調査員設置要綱

(趣旨)

1 この要綱は、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の資料収集に当たり、県内における資料の所在、分布等の調査を行うため、資料調査員（以下「調査員」という。）の設置について必要な事項を定める。

(委嘱)

2 調査員は、歴史館長が委嘱する。

調査員には、調査員証（別紙様式）を交付する。

(任期)

3 調査員の任期は、2年とする。ただし、補欠者の任期は、前任者の残任期間とする。

(員数及び調査区域)

4 調査員は、16名以内とする。

調査区域とその員数は、別表のとおりとする。

(調査対象)

5 調査対象は、原始から現代に至る歴史的価値ある諸資料とする。

(調査方法及び報告)

6 調査員は必要に応じて資料所蔵者（個人及び団体等を訪問し、その調査結果について歴史館長に報告するものとする。

(遵守及び守秘事項)

7 調査員は、資料調査等に際し人権・プライバシーを尊重しなければならない。また、職務上知り得た秘密を洩らしてはならない。

(会議)

8 調査員会議は、必要に応じて開催し、資料状況について情報交換する。

(附則)

この要綱は、平成7年10月1日から施行する。

Ⅲ 施設

敷地面積 19,593 m²
 建築面積 6,702 m² (延床面積 10,457 m²)
 鉄筋コンクリート造、地上2階

管理部門

事務室、会議室、エントランスホール 等

総合情報部門

常設展示室 (1,278 m²)、企画展示室 (292 m²)、講堂 (238 席)、第一研修室 (実習室) (186 m²)、第二研修室 (148 m²)、閲覧室 (159 m²)、展示準備室、図書室、情報処理室、映像情報室 等

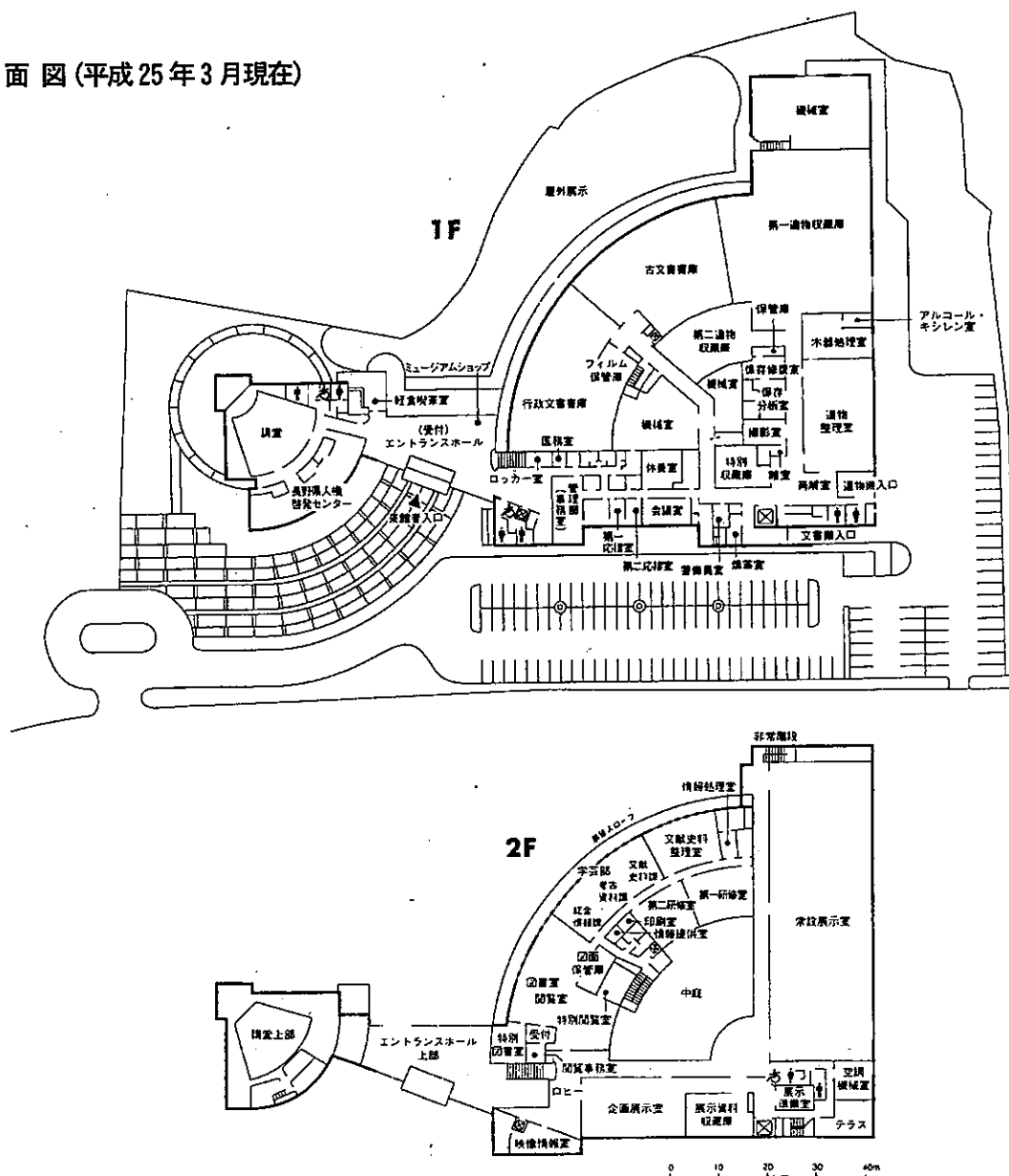
考古資料部門

遺物整理室 (348 m²)、第一遺物収蔵庫 (982 m²)、第二遺物収蔵庫 (215 m²)、木器処理室、保存分析室、保存修復室 等

文献史料部門

文献史料整理室 (145 m²)、行政文書書庫 (592 m²)、古文書書庫 (583 m²)、薰蒸室、フィルム保管庫 等

1 平面図 (平成25年3月現在)



2 諸 室

部 門	室 名	面 積 (㎡)	用 途	備 考
学 芸 部 門	常設展示室	1,278	長野県の歴史についての展示	2 階
	企画展示室	292	企画展、特別展、巡回展、速報展など短期間の展示	
	展示資料収蔵庫	131	考古・文献史資料以外の展示資料及び企画展示用資料の収蔵	
	展示準備室	42	展示用機材・備品の保管、展示準備作業スペース	
	講堂	225	多人数の各種講演、講座、映写による歴史学習	1 階
	閲覧室	159	行政文書・図書等の収蔵資料閲覧	2 階
	特別閲覧室	42	古文書、絵図等特殊資料の閲覧	
	閲覧事務室	16	閲覧に関する事務、各種問合せ・相談の対応	
	図書室	232	図書資料等保管	
	特別図書室	53	特別図書・貴重図書の保管	
	情報処理室	33	歴史情報の処理、提供	
	映像情報室	73	ビデオ映像による歴史学習	
	第一研修室	186	少人数の各種研修、講習	
	第二研修室	148	少人数の各種研修、講習	
	図面保管室	41	発掘調査関係図面保管	2 階
	文献史料整理室	145	文献史料の分類整理、台帳・目録作成	
	撮影・現像室	55	資史料撮影、現像	2 階
	遺物整理室	348	遺物の水洗い・注記・接合・復元	
	保存分析室	45	出土遺物類の各種科学分析	
	木器処理室	97	出土木器の保存処理	
	休養室	37	整理作業員等の休憩、昼食	
	保存修復室	39	遺物の修復	
	X線分析室	13	遺物の分析	
	蛍光X線分析室	12	遺物の分析	
	アルコールキシレン室	19	遺物の保存処理	
	第一遺物収蔵庫	982	出土土器・石器類の収蔵	
	第二遺物収蔵庫	215	出土木器の収蔵	
	特別収蔵庫	71	重要な資史料の収蔵	
	行政文書書庫	592	行政文書・行政資料の保管	
	古文書書庫	583	寄贈、寄託等の古文書の保管	
	フィルム保管庫	42	マイクロフィルム、映画フィルム等の保管	
	学芸部室	148	学芸部職員の執務	2 階
	燻蒸室	19	搬入資料の燻蒸	1 階
	長野県人権啓発センター	188		1 階
	小 計	6,601		
管 理 部 門	事務室	130	管理部門職員の執務	1 階
	会議室	59	諸会議用	
	エントランスホール	431		
	その他諸室等	3,236	第一応接室、第二応接室、医務室、機械室、軽食喫茶室、廊下等	
	小 計	3,856		
	合 計	10,457		

一 事業

I 展 示

1 常設展示

共通テーマ

「信濃の風土と人びとの暮らし」

(1) 常設展示のねらい

長野県は中央高地に位置し、古くから東日本と西日本、太平洋側と日本海側を結ぶ結節点として、さまざまな文化の交流の場となり、独自の風土と文化をはぐくんできた。そうした風土と文化がつくられてきた歴史的背景と変遷を明らかにし、その成果を考古資料と文献史料などを活用した展示を通じて示し、信濃の歴史に触れ、歴史学習を深められる場を提供する。

① 常設展示を構成する柱

・課題とテーマをもった展示

東アジアや日本列島の歴史のなかにおける信濃の位置と歴史的変遷の大筋を明らかにするとともに、人びとの生活と風土の諸相を具体的に示す。

・時代性を浮きぼりにする展示

時代ごとの人びとの生活を追体験できるような、臨場感あふれるものとする。

・学問のジャンルをこえた学際的展示

信濃の地方史の特徴といわれる学際的総合的な歴史研究の成果を生かして、わかりやすく楽しく考えられるものとする。

② 常設展示の方法

- ・常設展示は、歴史館に収蔵される考古資料や文献史料を活用しながら、ローテーション展示など多様な手段を用いた展示とする。

③ 常設展示の内容

・過去を追体験できるメイン展示

原始、古代・中世、近世、近現代の各時代に当時の様子を再現した実物大の環境復原模型を置き、その時代を追体験できるようにする。

・テーマに沿って学習できる周辺展示

各時代の特徴ある史資料を、テーマに沿って展示し、より深い学習ができるようにする。

・マルチメディアによる詳しい解説

周辺展示の理解を助けるために、映像と音声と文字情報で詳しい解説をする。

・各時代の植生を再現し、復原された遺構を展示する屋外展示

「縄文の森」「万葉の野」「中世の林」と遺構を配置する。

(2) 構成

木曽ヒノキが語る信濃の歴史

中テーマ	展示期間	主な展示資料
赤沢自然休養林のヒノキ (実大環境復原)	平成24年4月～25年3月	ヒノキ立林・植生
年輪から歴史を読む	平成24年4月～25年3月	木曽ヒノキ年輪・信濃の歴史年表

信濃の風土がはぐくんだ原始の生活

中テーマ ナウマンゾウと黒曜石

先土器時代、日本列島は大陸と陸続きだったため、ナウマンゾウも渡ってきた。信濃最初の人びとは、現在の北海道なみの寒さのなかで、黒曜石などでつくった道具を使って狩猟生活をおこなっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
最古の狩人	平成24年4月～25年3月	ナウマンゾウ、ナウマンゾウ第1臼歯 他
発達した狩りの道具	平成24年4月～25年3月	局部磨製石斧、石器、砥石 他
石器の地域性	平成24年4月～25年3月	ナイフ形石器、港川人人骨(レプリカ)

中テーマ 中央高地の縄文文化

1万2000年前、木の実を集め鳥獣を狩り魚をとる食料採集を基礎とし、粘土で焼きあげた器、つまり土器を使う縄文文化がはじまった。5000～4000年前、縄文中期の長野県の地域は、日本一の人口密集地であった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弓矢と土器の出現	平成24年4月～25年3月	隆起線文土器、早期の尖底土器、骨角製装身具
定住のはじまり	平成24年4月～25年3月	松原遺跡出土土器、石器、装身具
森の中の縄文文化	平成24年4月～25年3月	居沢尾根遺跡土器一括
縄文の祈りと祭り	平成24年4月～25年3月	土偶、土面、人面付土板、石棒
北村人の生活	平成24年4月～25年3月	人骨、石器、貯蔵穴はぎ取り標本

中テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文のムラ(実大環境復原)	平成24年4月～25年3月	竪穴住居・高床建物・縄文の秋の植栽

中テーマ 稲をつくった信濃人

2500年前、大陸から新しい文化と縄文文化の伝統の上に、九州北部では水田稲作をする弥生文化が生まれた。200年後、長野県の地域にも、稲作の暮らしがはじまった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弥生時代のムラ	平成24年4月～25年3月	弥生土器、石包丁、人面付土器片、銅鐸 他（参考展示 黒曜石勾玉）

中テーマ 古墳に葬られた人びと

4世紀ごろ、農業が生み出した富を手にした有力者が、人びとの上に立った。かれらの力は、古墳に示されている。5世紀の有力者は、武人として近畿地方の有力者に結びつき、朝鮮半島との交流もおこなった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
馬と科野の武人	平成24年4月～24年8月	馬歯、馬具
シナノの埴輪	平成24年9月～25年3月	円筒形埴輪、女子像埴輪、船・人物・蓋形埴輪、馬形埴輪、鶏形埴輪 他（参考展示 瑪瑙・水晶勾玉）
朝鮮半島からの文化	平成24年4月～25年3月	天冠、帯金具 他

信濃国のなりたちと人々のくらし

中テーマ 条理と水田

人々は自然を開発し、調和を保ちながら農業を営んできた。土地に刻まれている農業の歴史がほりだされた水田の跡から読み取れる。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
水田の跡を掘る	平成24年4月～25年3月	石川条里遺跡の土層
水田と農具の変化	平成24年4月～25年3月	木製農具、鉄製農具、石包丁
条里水田	平成24年4月～25年3月	条里区画変遷模型

中テーマ 都と信濃

7世紀ごろ法律をよりどころとする律令政治が始まった。全国は60以上の国々からなり、国のもとに郡が置かれた。信濃は10郡に分かれ、人びとはそれまでより都を意識したくらしをおくるようになった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
古代の布	平成24年4月～24年8月	屋代木簡(複製)、信濃国印(模造)、正倉院白布(複製)
都へのぼる	平成24年9月～25年3月	信濃国印(模造)、正倉院白布(複製)、平城京二条大路木簡・鮭(複製)、藤原宮木簡・伊奈評(複製)

中テーマ 平安時代の村の暮らし

多くの農民が貧しくくらす一方で、豊かな農民があらわれた。彼らは、11～12世紀、武力をたくわえて領主へと成長する。古文書などではわからない彼らのくらしの実態を、発掘調査が明らかにしている。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
富裕農民の世界	平成24年4月～24年8月	吉田川西遺跡土壌墓出土緑釉陶器、平安時代初期の食器、墨書土器、須恵器円面硯、帯金具
経塚の広がり	平成24年9月～25年3月	経石(多字一石)、経石(一字一石)、古瀬戸四耳壺、経筒、珠洲焼壺

信濃武士と百姓の暮らし

中テーマ 武士の争乱と信濃

領主としての武士は、貴族などと結んで荘園や牧をひらき、騎馬戦を得意とする武装集団となった。しかし、信濃は大名が育たないまま、隣国大名の奪い合う場となっていった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
木曾義仲と荘園	平成24年4月～24年9月	平家物語図屏風、源平合戦図屏風、木曾義仲合戦図屏風、源頼朝下文(複製)、市河文書
一所懸命	平成24年9月～25年3月	市川頼房軍忠状(複製)、斯波義将感状(複製)、二宮氏泰奉書(複製)、二宮氏泰宛行書(複製)

中テーマ 鎌倉時代の善光寺門前

鎌倉時代には、土地の開発がすすんだ。しかし、災害・飢え・伝染病が絶えなかった。善光寺門前の日常生活とはなやかな仏の世界。ここでは現世と来世、地獄と極楽が隣りあって

小テーマ	展示期間	主な展示資料
善光寺と中世の祈り	平成24年4月～25年3月	善光寺仏中尊像、密教法具、一遍上人絵詞伝(複製)、一遍上人絵伝(複製)

中テーマ	展示期間	主な展示資料
鎌倉時代の善光寺門前 (実物環境復原)	平成24年4月～25年3月	棚店、在家、仏師屋、寺庵

中テーマ 交通と流通

中世の信濃では、武士や寺社などが日本全国やアジア各地と盛んに交流し、たくさんの物資や文化がもたらされた。寺社の門前や荘園の要地には市が立ち、商業や交通が発達し貨幣が使用された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
村の生活とまつり	平成24年4月～24年8月	伎楽面、獅子頭、松代藩五大祭絵巻、八幡大頭祭絵巻
銭を使う人びと	平成24年9月～25年3月	市河盛房置文(複製)、薄葉景光太田荘神代郷代官職請文(複製)、常滑焼の銭匁(宋銭入り)

江戸時代の村と町の暮らし

中テーマ 領主と町・村

江戸時代になると武士は城下町に住み、役人として俸禄を得る。官僚的な制度が確立し、文書によって広い地域を統一的に支配した。年貢徴収や境界争いの記録や決め事など様々な文書がつくられ、村や町に伝達された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
大名と百姓	平成24年4月～24年9月	四季農耕図屏風、年貢皆済目録掛札ほか
武士の家宝	平成24年9月～25年3月	徳川家康書状、豊臣秀吉書状、剣形前立付筋兜ほか
正保の国絵図	平成23年4月～24年3月	正保の信濃国絵図、正保の郷帳ほか

中テーマ 庶民生活の高まり

農家のくらは、18世紀に大きく変わった。農業技術が進んで収穫が増し、商品作物の栽培や諸かせぎも発達して収入を得、麻から木綿へ、1日2食から3食へなど、衣食住が向上し、村の社会生活も変わりはじめた。

中テーマ	展示期間	主な展示資料
江戸前期中農農家(実大環境復原)	平成24年4月～25年3月	江戸前期中層農家「衣食住のうつりかわり」映像

中テーマ 中馬と地場産業

貨幣経済の発達により、信濃国を通る中山道や北国街道などの街道を、様々な人や物が流通した。信濃では馬の背に荷物を積んで直接相手先へとどける中馬といわれる輸送手段が発達した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
中馬と塩の道	平成24年4月～25年3月	ランドサット図
信州中馬	平成24年4月～25年3月	中馬装束模型
信濃の地場産業	平成24年4月～25年3月	マルチメディア映像 (内山紙・上田紬・木曽の木櫛・松本押絵雛・飯田の元結)
北国街道の宿と旅人	平成24年4月～24年6月	矢代宿宿割図、矢代宿本陣柿崎家間取図ほか
中山道福島宿	平成24年7月～25年3月	関札、錦絵(福島宿、復刻版)、旅装束ほか

中テーマ 信州文化と民衆意識

江戸時代後半になると、庶民の手による庶民のための文化が各地で発達した。祭りの日には若者たちが化粧をして歌舞伎や人形芝居、相撲興行などを行った。庶民の生活文化は多様に展開し、近現代へとつながった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
中山道福島宿	平成24年4月～24年6月	旅装束、関札ほか
庶民の旅	平成24年7月～25年3月	善光寺名所図会、歌川広重画信州更科田毎の月、木曽路街道六十九次奈良井宿ほか
近世の興行	平成24年4月～25年3月	勝川春亭画 雷電為右衛門、相撲番付ほか
祭りの人形芝居	平成23年4月～24年3月	黒田人形(佐々木高綱)、映像ほか

世界につながる県民の暮らし

中テーマ 蚕糸王国長野県

江戸時代末から明治初めにかけて外国との交流が始まると、長野県はいち早く器械製糸をとりいれた。繭・蚕種・生糸などの生産の近代化をはかった結果、日本一の「蚕糸王国」となった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
長野県の誕生と分県移行	平成24年4月～24年9月	信濃國合併布達、筑摩県の印章、小里頼永分県建言書
長野県の誕生	平成24年10月～25年3月	筑摩県長野県設置布告、筑摩県絵図
お蚕さま	平成24年4月～25年3月	蚕の発育順序模型、まぶし折り器、生糸製糸組合奉納絵馬
世界につながる蚕糸業	平成24年4月～25年3月	座繰器、繭の枴、商標シルクラベル、『上田蚕糸専門学校要覧』
近代の製糸工場	平成24年4月～25年3月	富岡製糸場錦絵、和田英著『富岡日記』、六工社定款
工女の生活	平成24年4月～25年3月	製糸工女の服装、教婦の服装、工女の食事

中テーマ	展示期間	主な展示資料
近代の製糸工場（実大環境復原）	平成24年4月～25年3月	ボイラー・水車・繰糸器

中テーマ 信州の民権と大正デモクラシー

「国会を開き人民の代表を送ろう、政党をつくろう」という自由民権運動を長野県は全国に先がけてくり広げた。大正に入ると、デモクラシーの時代風潮をうけて個人を尊重する教育や、人権を尊重する運動を展開した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
戦前の観光信州	平成24年4月～25年3月	『諏訪大観』、『長野電鉄沿線温泉名所案内』、『善光寺名所案内』
信州教育	平成24年4月～25年3月	オルガン・燭台、算盤（五つ玉）、農民美術作品、顕微鏡
おもちゃ（トピックス）	平成24年4月～25年3月	双六、キューピー人形

中テーマ 昭和恐慌と満州移民

蚕糸王国長野県は昭和初めの大恐慌で大打撃を受けた。そこから抜け出すため県は十五年戦争のさなか、満州（中国東北区）移民を積極的にすすめた。移民者や兵士たちの尊い命が奪われ「銃後」の県民も苦しんだ。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
打撃を受けた県民の暮らしと満州移民	平成24年4月～25年3月	雑誌（『主婦の友』『愛国婦人』）、満州国国旗、『満洲帝国分省地図』、千人針
満州移民と15年戦争	平成24年4月～25年3月	パネル

中テーマ 地域とくらしの変化

1945年、終戦を機に日本は民主主義の国として再出発した。1960年代から経済は大いに発展し、生活も向上した。そして今県民は過疎過密問題や開発と環境との調和など新しい問題に直面している。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
現代の光とかげ	平成24年4月～25年3月	写真パネル
経済の復興と庶民の暮らし（新小テーマ）	平成24年4月～25年3月	真空管ラジオ、足踏み式ミシン、電話機
長野県人口のうつりかわり（トピックス）	平成24年4月～25年3月	パネル

マルチメディア 「マルチメディア 長野県の歴史散歩」

一次メニュー	二次メニュー
各時代をみる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を映像と解説 でみて調べる
各時代をくらべる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を比較しながら その違いを学習する
歴史クイズ	原始・古代・中世・近世・近現代コーナーと全時代から 歴史クイズを出題
歴史ビデオ	大地に歴史を掘る 古代高速道・東山道 木曾式伐 木運材図絵 犀川線のあゆみ
唱歌・童謡のふるさと信州	県内を代表的する唱歌・童謡の歌詞 楽しく学べる童 謡・唱歌クイズ

屋外展示 歴史のこみち

中 テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文の森	平成24年4月～25年3月	植栽
5000～ 6000年前、縄文人が生活の舞台とした森は、クリ、コ ナラ、クヌギなどの木の実をもたらし、縄文人はこれら森の資 源を積極的に活用し、 アク（シブ）をぬいたりして食べた。ま た、漆を使って木器や土器を美しく仕上げた。		敷石住居跡
万葉の野	平成24年4月～25年3月	植栽
古代の野は、原則としてだれもが自由に利用できる地であり、 その動植物は人びとの生活にとってかせないものであつ た。人びとの心情は、万葉集の数多くの歌に詠まれている。		竪穴式石室
中世の林	平成24年4月～25年3月	植栽
中世では、屋敷のまわりに柿・梨・胡桃・柘榴・唐桃などの 果物類が植えてあった。村のあちこちには栗林や竹林もあった。		五輪塔群

(3) 新規テーマ

『弥生時代のムラ』

埴輪は考古資料としてばかりではなく、古代の造形として多くの人々に知られ、美術的鑑賞対象としても親しまれている。しかし、古墳という墓制での役割、時代性・地域性などについて、ある程度の理解をもつ人は多くはないだろう。関東と畿内が埴輪祭祀の代表地域であるが、それぞれの盛行の時期、生産体制、用いられた器種などはさまざまであり、その歴史的意義も当然異なる。東西のはざまの県内の埴輪は、県外隣接地域などの影響を受けながら、小地域ごとに異なる様相を示している。今回の展示では時代を問わず、全形のわかる多様な器種の埴輪を展示した。

『一所懸命』

中世の武士は自らの命をかけて戦い、所領を守るとともに新たな所領を手に入れていった。北信濃に所領を持つ市河氏が1387年(至徳4)に現在の長野市で行われた合戦(平柴・漆田・横山合戦)でどのように戦い、その結果どこの所領を得て所領を拡大したのかを通して、土地を守り土地を獲得していく中世の武士の姿を展示した。

『武士の家宝』

江戸時代の武士は、戦いの勲功や徳川将軍家とのつながりという由緒を物語る品を、「武士の家宝」として代々大切に伝承した。展示公開した「依田家資料」は、戦国時代に佐久地域で活躍した武将、依田信蕃の家系(福井藩士芦田家)に伝来した資料で、織豊期の先祖の活躍を示す書状や拝領品などがある。江戸時代の武士が大切に語り継いできた家宝の実体から、近世武士の「由緒」の一例を紹介する。

『戦前の観光信州』

大正時代後半から昭和初期になると、余暇の増大や収入の増加によって家庭レベルでの「観光旅行」が流行する。長野県でも、明治後期より観光地としてのブランドを確立した上高地などの保養地に加え、全国有数の温泉を有する利点を生かすべく、観光立県を目指した。

なお、この頃盛んに制作されたメディアは、横長の「鳥瞰図」を折り本仕立てにした観光パンフレットであった。

2 企画展示等

● 春季企画展

「長野県の満洲移民－三つの大日向をたどる－」

平成 24 年 5 月 26 日（土）

～7 月 16 日（月祝）

入場者数＝8,871 人

主催 長野県立歴史館

協力 佐久穂町 佐久穂町教育委員会
軽井沢町 軽井沢町教育委員会 阿智村
阿智村教育委員会 進興会 一般社団法人
満蒙開拓平和記念館事業準備会事務局
公益社団法人信濃教育会 長野県日中友好協会

後援 NHK 長野放送局 SBC 信越放送
NBS 長野放送 TSB テレビ信州 abn 長野
朝日放送 信濃毎日新聞社 朝日新聞長野
総局 読売新聞長野支局 毎日新聞長野
支局 中日新聞長野支局 日本経済新聞
社長野支局 長野市民新聞社 信州ケー
ブルテレビジョン 屋代有線放送 長野
エフエム放送 FM ぜんこうじ（公財）
八十二文化財団 佐久市民新聞 佐久ケー
ブルテレビ エフエム佐久平

〈展示趣旨〉

長野県は最も多くの満洲移民を送り出した県である。その数は3万数千人に上る。これは2位の山形県の2倍である。そして、その約半数の人々が再び祖国の土を踏むことができなかった。

戦後70年近くが経ち、満洲体験者の高齢化とともに、体験の継承という点ではタイムリミットが目前に迫っている。本展示は長野県の満洲移民の全容を、昭和20年当時の市町村別送出数・帰還者

数、入植地図、データベース化した3万数千人の名簿の公開によって伝えた。また、移民政策の展開、とりわけ農村更生運動や、移民送出を条件とした補助金政策の実態を分村移民のモデルケースとして全国に宣伝された南佐久郡大日向村を事例に解明した。

各方面からの反響の大きい展示となった。詳細は『長野県立歴史館研究紀要19号』参照。

〈展示構成〉

プロローグ

- I 三つの大日向
- II 「第一の大日向」－南佐久郡大日向
- III 「第二の大日向」－満洲大日向村
- IV 「第三の大日向」－浅間山の麓へ
- V 「残留孤児の父」山本慈昭

〈主な展示資料〉

佐久穂町小金澤和夫氏所蔵資料、県参事会議案（県立歴史館蔵）、大日向開拓記念館所蔵資料、「大日向村報」（佐久穂町教育委員会）、弥栄村・千振村写真（信濃教育博物館所蔵）、熊谷元一写真童画館所蔵資料、長野県立図書館所蔵資料、山本慈昭記念館所蔵資料、満蒙開拓平和記念館準備会事務局資料

〈行事〉

(1) 講演会

① 5月27日（日）13:30～15:00

「なぜ数多くの県民が満洲へ移民したのか－三つの大日向を事例として－」

講師 長野県短期大学長
上條宏之氏

参加者 173 名

(2) 映画会

① 6月9日(土) 13:30~15:30

「蒼い記憶」(アニメーション)

製作 満蒙開拓・映画制作委員会

監督 出崎 哲 1993 年

参加者 61 名

② 6月23日(土) 13:30~15:30

「嗚呼 満蒙開拓団」

製作 工藤 充

演出 羽田澄子

参加者 109 名

(3) 満洲を語る

① 6月2日(土) 13:30~15:30

「三つの大日向を生きて」

証言者 坂本幸平氏

参加者 81 名

② 6月16日(土) 13:30~15:30

「第六次長野県満洲開拓団員のこと」

証言者 牧野内生義氏

参加者 71 名

③ 7月7日(土) 13:30~15:30

「二つの祖国を生きてー中国帰国者
二世の経験からー」

証言者 大橋春美氏

参加者 125 名

*いずれも終了後ギャラリートーク

(青木隆幸・塚田博之担当)

(4) 連続講座「昭和の戦争と信州」

① 6月30日(土) 13:30~

「戦争は避けられなかったか」

講師 文献史料課長 青木隆幸

参加者 62 名

② 7月14日(土) 13:30~

「今語り継がなくてはならない、満蒙
開拓の歴史」

講師 満蒙開拓平和記念館事業

準備会事務局長 寺沢秀文氏

参加者 88 名

*いずれも終了後ギャラリートーク

(青木隆幸・塚田博之担当)

〈出版・印刷物〉

・展示図録 A4 判、カラー48 頁
500 部 1,000 円で販売

・ポスター B2 判、4 色カラー2,000 部

・チラシ A4 判 両面カラー20,000 部

・リーフレット A4 版 カラー印刷(館
内印刷)

〈担 当〉

総合情報課 塚田博之・塚田直道

文献史料課 青木隆幸

● 夏季展

「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」

平成 24 年 7 月 28 日(土)

~9 月 2 日(日)

入場者数=5,209 人

主催：長野県立歴史館

共催：阿智村

協力：原彰彦、田島奈都子

後援：信濃毎日新聞社・朝日新聞長野

総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長

野支局・中日新聞社・日本経済新聞社

長野支局・NHK長野放送局・SBC

信越放送・NBS長野放送・TSBテ

レビ信州・abn 長野朝日放送・FM長

野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテ

レビジョン・INC長野ケーブルテ

レビジョン・長野市民新聞社・(公財)

八十二文化財団・南信州新聞社・信州

日報社

〈展示趣旨〉

下伊那郡阿智村に、国債宣伝のためのプロパガンダ・ポスター135枚が残されています。これは昭和12年の日中戦争から昭和20年8月の敗戦に至る8年間、日本国民がはじめて経験した国家総力戦時代に作られたものです。近年、ポスターやビラなどの画像やデザインから、その時代を読み取ろうとする試みが進んでいます。阿智村に残された135枚のポスターは、当時の社会を知ることができる来歴がはっきりした貴重な近代資料です。

本展覧会では阿智村ポスター約70展を展示し、日本政府はどのような段階を踏んで国民を戦争へと向かわせたのか、ポスターからその経緯をたどります。また、ポスター制作者の多くは無名の図案家でしたが、彼らはどのような手法でプロパガンダ・ポスターを制作したのか、あわせて検証します。

〈展示構成〉

- 1 心をつかむ
- 2 物資の統制
- 3 人の動員
- 4 プロパガンダ・ポスターの作り方
- 5 長野県

〈主な展示資料〉

国策宣伝のプロパガンダ・ポスター 72枚（個人蔵、阿智村寄託）

参考資料：長野県行政文書（県参事会議案） 6冊、戸狩村佐藤家資料（体力手帳、金売却感謝状、戦時貯蓄債権、貯金通帳） 4件、支那事变国債関係資料（リーフレット、絵はがき、タバコカード他） 4件（いずれも当館蔵）

参考図書：『大戦ポスター集』（個人蔵）、『現代商業美術全集』（県立長野図書館蔵）、参考グラフ雑誌：『写真週報（復刻）』（松本中央図書館蔵）、『アサヒグラフ』（県立長野図書館蔵）、『FRONT』（信州大学附属図書館工学部

図書館蔵）

（1）講演会

8月18日（土）13:30～

「ポスターに見る戦時下の暮らし
阿智村コレクションを中心にして」

講師 青梅市立美術館

学芸員 田島奈都子氏

参加者 103名

（2）連続講座「昭和の戦争と信州」

① 7月28日（土）13:30～

「長野県の歴史編纂と戦争との関わり」

講師 総合情報課長 福島正樹

参加者 63名

② 8月11日（土）13:30～

「招魂社・忠魂碑・陸軍墓地
一戦死者はどう祀られてきたか」

講師 考古資料課長 原 明芳

参加者 33名

③ 8月25日（土）13:30～

「戦前の庶民の暮らし」

講師 学芸部長 岩下康夫

参加者 42名

〈印刷物〉

・ポスター B2判、片面カラー 2,000部

・チラシ A4判、両面カラー 20,000部

〈担当〉

総合情報課 霜田英子、林誠

担当課長 福島正樹

● 秋季企画展

「縄文土器展」

前期展：「八ヶ岳山麓の名作」

平成24年9月15日（土）

～11月4日（日）

入場者＝6,871人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社 朝日新聞長野
総局 読売新聞長野支局 毎日新聞長
野支局 中日新聞社 日本経済新聞社
長野支局 NHK 長野放送局 SBC 信越
放送 NBS 長野放送 TSB テレビ信州
abn 長野朝日放送 FM長野 FMぜんこ
うじ 信州ケーブルテレビジョン
INC 長野ケーブルテレビ 屋代有線放
送 長野市民新聞社 公益財団法人八
十二文化財団

〈展示趣旨〉

約 5 千年前の縄文時代中期に八ヶ岳山
麓で作られた縄文土器の優品を展示し、
「縄文王国」長野を再評価する。

〈展示構成〉

- I 図形的文様の土器
- II 動物的文様の土器
- III 樽形の土器
- IV 顔のある土器
- V 大形の土器
- VI 超小形の土器
- VII 把手が発達した土器
- VIII 異形の土器

〈主な展示資料〉

- I 山梨県笛吹市釈迦堂遺跡出土土器、
長野県富士見町立沢遺跡・藤内遺跡
出土土器、長野県原村比丘尼原遺跡
出土土器、長野県茅野市下ノ原遺
跡・棚畑遺跡出土土器
- II 長野県原村比丘尼原遺跡出土土器、
長野県茅野市尖石遺跡出土土器
- III 山梨県塩山市安道寺遺跡出土土器、
山梨県笛吹市釈迦堂遺跡出土土器、
長野県富士見町九兵衛尾根遺跡出土
土器、長野県茅野市長峯遺跡出土土
器、長野県岡谷市花上寺遺跡出土土

器

- IV 長野県箕輪町上の林遺跡出土土器、
長野県南箕輪村久保上ノ平遺跡出土
土器、長野県伊那市御殿場遺跡・月
見松遺跡出土土器、長野県岡谷市榎
垣外遺跡・海戸遺跡出土土器、長野
県富士見町下原遺跡出土土器
- V 長野県山形村殿村遺跡・下原遺
跡・淀の内遺跡出土土器、長野県茅
野市棚畑遺跡出土土器
- VI 山梨県笛吹市釈迦堂遺跡出土土器
- VII 山梨県笛吹市一の沢遺跡出土土器、
山梨県甲州市天神堂遺跡出土土器、
長野県富士見町曾利遺跡出土土器、
長野県茅野市下ノ原遺跡・棚畑遺跡
出土土器
- VIII 長野県山形村三夜塚遺跡出土土器、
長野県安曇野市他谷遺跡出土土器、
長野県塩尻市上木戸遺跡出土土器、
長野県茅野市一ノ瀬遺跡出土土器

後期展：「千曲川流域、土器 1 万年の旅」
平成 24 年 11 月 10 日（土）

～12 月 16 日（日）

入場者＝2,669 人

主催：長野県立歴史館

後援：信濃毎日新聞社 朝日新聞長野
総局 読売新聞長野支局 毎日新聞長
野支局 中日新聞社 日本経済新聞社
長野支局 NHK 長野放送局 SBC 信越
放送 NBS 長野放送 TSB テレビ信州
abn 長野朝日放送 FM長野 FMぜんこ
うじ 信州ケーブルテレビジョン
INC 長野ケーブルテレビ 屋代有線放
送 長野市民新聞社 公益財団法人八
十二文化財団

〈展示趣旨〉

八ヶ岳山麓とは違う、独特の特徴をもつ千曲川流域の縄文土器を展示し、ダイナミックかつ多様に変化する縄文土器の歴史を紹介する。

〈展示構成〉

- I 丸底・尖底器形の繁栄
- II 平底の普及と装飾のはじまり
- III 豪華・絢爛な装飾
- IV 立体的な文様の衰退
- V 最後の縄文土器

〈主な展示資料〉

- I 長野県小諸市三田原遺跡群出土土器、長野県長野市村東山手遺跡出土土器、長野県信濃町東裏遺跡出土土器
- II 長野県信濃町東裏遺跡出土土器、長野県佐久市栗毛坂遺跡出土土器、長野県東御市真行寺遺跡・細田遺跡・中原遺跡群出土土器、長野県小諸市三田原遺跡群出土土器、長野県長野市石川条里遺跡・松原遺跡出土土器
- III 長野県中野市風呂屋遺跡出土土器、長野県長野市松原遺跡出土土器、長野県千曲市屋代遺跡群出土土器、新潟県十日町市笹山遺跡・野首遺跡出土土器、長野県御代田町川原田遺跡群・宮平遺跡出土土器、長野県川上村大深山遺跡出土土器、長野県小諸市郷土遺跡・三田原遺跡群出土土器
- IV 長野県長野市村東山手遺跡・松原遺跡出土土器、長野県小諸市三田原遺跡群・岩下遺跡出土土器
- V 長野県小諸市氷遺跡出土土器

松本市立博物館会場：「縄文の美と力」

平成 24 年 11 月 17 日（土）

～平成 25 年 1 月 6 日（日）

入場者＝2,535 人

「縄文土器展」を松本市立博物館との連携企画とし、前期展で展示した資料の一部を入れ替え巡回した。

〈行事〉

(1) 講演会

- ① 9 月 29 日（土） 13:30～

「中部地方の縄文文化」

講師 小林達雄氏 新潟県立歴史博物館名誉館長

参加者 74 名

- ② 10 月 20 日（土） 13:30～

「至高の縄文文化が八ヶ岳山麓に」

講師 三上徹也氏

第 10 回尖石縄文文化賞受賞者

参加者：70 名

(2) 特別講座

10 月 6 日（土） 13:30～

「縄文土器、展示と鑑賞の歴史」

講師 林 誠 当館学芸員

参加者 21 名

(3) 連続講座

- ① 11 月 10 日（土） 13:30～

「縄文土器のはじまり」

講師 廣瀬昭弘氏 長野県埋蔵文化財センター主任調査研究員

参加者 51 名

- ② 11 月 24 日（土） 13:30～

「尖底土器から平底へ」

講師 賛田 明 当館専門主事

参加者 37 名

- ③ 12 月 1 日（土） 13:30～

「豪華・絢爛！過剰な装飾の時代へ」

講師 寺内隆夫氏
長野県教育委員会
文化財生涯学習課指導主事

参加者 46名

④ 12月8日(土) 13:30～

「縄文土器の爛熟と展開」

講師 水澤教子 当館専門主事

参加者 63名

(4) 縄文体験教室

10月7・13・21日、11月11日、
12月15日

内容 「縄文土器を描こう」、「縄文土器にさわろう」、「縄文土器をつくろう」、「縄文土器絵画コンクール表彰式」
〈出版・印刷物〉

- ・ 展示図録 A4判 104頁 1,000部
1,200円で販売
- ・ ポスター B2判 カラー 2,000部
(前期展・後期展共通)
- ・ チラシ
前期展:A4判 両面カラー 20,000部
後期展:A4判 両面カラー20,000部
- ・ 展示資料リスト
A3判両面モノクロ

〈担当〉

総合情報課 賛田 明、林 誠
考古資料課 原 明芳

● 冬季展

「愛娘の調度品 ～姫君様の婚礼道具
から雛人形まで～」

平成25年1月12日(土)

～3月3日(日)

入場者数=3,668人

主催:長野県立歴史館

後援:信濃毎日新聞社・朝日新聞社長

野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞
長野支局・中日新聞社・日本経済新聞
社長野支局・NHK長野放送局・SBC
信越放送・NBS長野放送・TSB
テレビ信州・abn長野朝日放送・FM
長野・FMぜんこうじ・信州ケーブル
テレビジョン・INC長野ケーブル
テレビ・屋代有線放送・長野市民新聞
社・(公財)八十二文化財団

〈展示趣旨〉

冬季展で紹介する「丁子唐草葵紋蒔絵調度」と「田中平八家の雛人形・雛道具」は共に当館の所蔵品であり、ふたつの資料を全品同時公開する初めての機会、徳川将軍家の姫君様の婚礼道具と精巧な雛道具との見比べが本展示の目玉のひとつである。「丁子唐草葵紋蒔絵調度」は、古文書に記録された徳川将軍家の姫君の婚礼道具と同一の貴重な品であることが再調査によりわかり、将軍家を中心とした徳川家ゆかりの姫君が、どのような婚礼道具を所持していたのかを紹介する。また、同時展示する「田中家の雛人形と雛道具」は、明治32年に作成された品で、江戸の優れた職人の技が至るところに見ることができる。婚礼道具の作成で頂点を極めた職人の妙技が、伝統技を踏襲しつつも、時代の統制がなくなった明治期に自由に開花した代表作で、江戸時代の婚礼道具の精巧なミニチュアである。本展示会では、丹精込めた品を愛娘に贈る想いと、時代が変わっても生き続ける日本の「美しい技」を紹介する。

〈展示構成〉

プロローグ 姫君様の婚礼

第1章 姫君様の婚礼道具

第2章 田中家の雛人形と雛道具

参考展示 三村家の雛人形

〈主な展示資料〉

黒棚・小角赤・沈箱・料紙箱・乱箱・
円鏡・円鏡箱・柄鏡・柄鏡箱（以上、「丁子唐草葵紋蒔絵調度」当館蔵）、浅葱綸子地雪持柳椿春草模様打掛・女訓絵入雛遊の記・女訓絵入貝合の記・三村家の雛人形・薄紅平絹地桜樹笹模様打掛（以上、当館蔵）、御殿入り親王雛・官女・楽人・右大臣・左大臣・仕丁・稚児・貝桶・牛車・御厨子・黒棚・書棚・衣桁・琴・三味線・胡弓・双六盤・将棋盤・碁石盤・文台・唐机（以上、「田中平八家の雛人形・雛道具」）

〈行事〉

(1) 講演会

1月19日（土）13:30～15:00

「江戸の工芸 ―その技と心―」

講師 江戸東京博物館館長

竹内 誠氏

参加者 117名

※講演会後、展示解説を行う。

(2) 歴史館でひな祭り

I 2月9日（土）13:20～15:10

講師 プリザーブドフラワースクール「カラコレス」

内容 枯れない花・プリザーブドフラワーを使ったひな祭り飾りの製作とギャラリートークのコラボ企画

参加者 24名

II 3月2日（土）13:30～15:00

講師 アンサンブル ウインズ

内容 アンサンブル合唱とギャラリートークのコラボ企画

参加者 75名

(3) ギャラリートーク

1月13日（日）13:30～14:00

「丁子の姫君様を探せ！～丁子唐草葵紋蒔絵調度を読み解く～」

講師 山崎会理 当館専門主事

参加者 14名

1月27日（日）13:30～14:00

「丁子の姫君様を探せ！」

講師 山崎会理 当館専門主事

参加者 20名

2月11日（月）13:30～14:00

「驚異のミクロワールド―御道具を堪能しよう！！―」

講師 山崎会理・金澤大典 当館専門主事

参加者 9名

2月24日（日）13:30～14:00

「驚異のミクロワールド」

講師 山崎会理・金澤大典 当館専門主事

参加者 13名

〈印刷物〉

ポスター B2判 表カラー2,000部

リーレット A3判、二つ折両面カラー
15,000部

〈担当〉

総合情報課 山崎会理・塚田博之

文献史料課 金澤大典

● 速報展

「長野県の遺跡発掘 2013」

長野県埋蔵文化財センター30周年企画展

平成25年3月16日（土）～

平成25年6月2日（日）

入場者数＝15,237人

主催：長野県埋蔵文化財センター・長野県伊那文化会館・長野県立歴史館

後援：長野県・信濃毎日新聞社・朝日新聞社長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・日本経済新聞社長野支局・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・FM長野・FMぜんこうじ・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・屋代有線放送・長野市民新聞社・（公財）八十二文化財団

協力：上田市教育委員会・飯田市教育委員会・伊那市教育委員会・大町市教育委員会・茅野市尖石縄文考古館・千曲市・千曲市教育委員会・坂城町教育委員会・午伏寺・常楽寺

〈展示趣旨〉

設立30周年を迎え、長野県立歴史館にも多く所蔵されている長野県埋蔵文化財センターの遺跡資料を、旧石器時代から中近世に至るまで、国重要文化財・長野県宝も含め選りすぐりの出土品を一挙に展示。

また、平成24年度に長野県埋蔵文化財センターが行った発掘調査の遺跡資料と、今回は県内市町村教育委員会などの協力のもと、市町村が行った発掘調査資料もあわせて展示。

〈展示構成〉

1 過去30年間に発掘された信州の新しい歴史

旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代・古代・中近世

2 平成24年度に発掘調査された遺跡

長野県埋蔵文化財センター調査

市街地の下に眠る遺跡

山間地の小集落

神之峯城跡と「法心院」

松本市教育委員会調査

大量の歯が納められた小堂

上田市教育委員会調査

土地を鎮める密教祭祀

〈主な展示資料〉

信濃町日向林B遺跡出土石器（重要文化財）、佐久市下茂内遺跡出土石器（長野県宝）、中野市栗林遺跡水さらし場遺構の部材、中野市柳沢遺跡出土銅戈（長野県宝）、上田市陣馬塚古墳出土刀剣類、塩尻市吉田川西遺跡出土品（重要文化財）、坂城町観音平経塚出土品、長野市浅川扇状地遺跡群出土円面硯、松本市午伏寺骨堂跡出土品、上田市柳町家歓喜天堂地鎮跡出土品等

〈行事〉

(1) 講演会・フートーク&ミニコンサート

3月23日（土）13:00～16:00

「縄文人の食物語

～自然の恵みのレシピ」

講師 名古屋大学名誉教授

渡辺 誠 氏

「縄文時代の食文化」

パネリスト 長野県考古学会会長

会田 進 氏

シンガー・ソングライター

美咲 氏

参加者 114名

(2) 信州の遺跡講座

期間中の土曜日 13:30～16:00

① 4月6日 参加者 83名

- 世界最古の磨製石器と環状のムラ
 谷 和隆氏 長野県埋文センター
 縄文大集落を掘る
 柳沢 亮氏 長野県埋文センター
 姿をあらわした弥生時代の環濠集落
 西山克己氏 当館専門主事
- ② 4月13日 参加者 57名
 古代の集落を掘る
 原 明芳 当館考古資料課長
 中世集落を掘る
 中野亮一氏 長野県埋文センター
 城下に住まう武士の館
 廣田和穂氏 長野県埋文センター
- ③ 4月20日 参加者 72名
 地下3mに埋まっていた縄文遺跡
 賛田 明 当館専門主事
 水田跡の発見
 大竹憲昭氏 長野県埋文センター
 遺跡に残された木製品
 寺内貴美子氏 長野県埋文センター
- ④ 4月27日 参加者 54名
 石槍の製作地
 前田一也氏 長野県埋文センター
 石斧を分業生産した集落
 内堀 団氏 長野県埋文センター
 生産遺跡を掘る
 黒岩 隆氏 長野県埋文センター
- ⑤ 5月11日 参加者 61名
 内陸部から縄文人骨300余体
 平林 彰氏 長野県教育委員会
 弥生時代の墓
 西 香子氏 長野県埋文センター
 古墳を掘る
 宮村誠二氏 長野県埋文センター
- ⑥ 5月18日 参加者 48名
 縄文時代早期の祭祀の場

- 川崎 保氏 長野県教育委員会
 古墳時代、首長のマツリ
 櫻井秀雄氏 長野県教育委員会
 中世墳墓群を掘る
 河西克造氏 長野県埋文センター
- ⑦ 5月25日 参加者 56名
 列島最古級の石器群発見
 鶴田典昭氏 長野県埋文センター
 土器から地域間交流を読む
 寺内隆夫氏 長野県教育委員会
 古墳からみた社会像
 土屋 積 当館専門主事
- ⑧ 6月1日 参加者 64名
 中世城郭を掘る
 白沢勝彦 当館専門主事
 災害の痕跡
 市川桂子氏 長野県埋文センター
 古代社会の終わり
 町田勝則氏 長野県埋文センター
- (3) 埋文体験デー
 5月3日(金) 10:00~15:00
 遺跡を測ろう、土器の模様をうつ
 そう
 参加者 185名
- 〈印刷物〉
 ・ポスター B2判、表カラー 2,000部
 ・チラシ A4判、カラー 20,000部
- 〈担当〉
 考古資料課 原 明芳
 総合情報課 賛田 明

Ⅱ 教育普及公開

1 学校・団体見学 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
4/10	火	9:10-10:40	長野市立後町小学校	1	11	2	有		バックヤード見学
		9:40-11:00	長野市立共和小学校6年生	1	34	2	有		バックヤード見学
4/12	木	10:30-11:50	千曲市立屋代小学校6年生	3	81	4	有		
		10:30-11:30	ロータリー旅行		38				一般
4/13	金	15:00-17:00	千曲市国際交流協会21世紀東アジア 青少年大交流計画フィリピン		23	8			一般
4/15	日	13:45-16:15	駒澤大学文学部歴史学科1年生		230	20	有		
4/18	水	9:40-10:40	上田市立神川小学校6年生	3	102	5			
		12:30-14:00	長野市立加茂小学校6年生	1	34	2			
4/19	木	9:00-12:00	松本市立島内小学校6年生	4	136	5	有		体験勾玉づくり
		9:45-11:00	松本市立五常小学校6年生	1	6	1	有		
		10:30-12:00	上田市立菅平小学校6年生	1	6	2	有		
4/24	火	9:00-10:00	上田市立塩田西小学校6年生	2	48	3	有		
4/25	水	9:30-10:50	飯田市女性団体連絡協議会		35		有		一般
		9:30-12:00	長野女子高等学校	2	52	6	有		体験勾玉づくり
		12:30-13:50	木島平村立木島平小学校	2	40	2	有		
4/26	木	9:30-10:30	長野県上田高等学校2年生	2	81	4			
		9:30-11:00	長野市立下米飽小学校	4	122	5	有		
		11:00-12:15	須坂市立井上小学校6年生	2	56	2	有		
		9:30-14:30	松本市立芳川小学校	5	152	7	有		体験勾玉づくり
		12:30-13:30	中野区教育委員会		42		有		
		12:45-13:30	安曇野市立豊科南小学校6年生	3	106	6			一般
		13:10-14:45	松本市立田川小学校6年生	2	49	4	有		
		13:20-14:50	東京都練馬区実地調査		40				一般
4/27	金	9:00-10:00	長野市立浅川小学校6年生	2	66	4	有		
		9:20-11:20	上田市立神科小学校6年生	4	128	5	有		
		10:00-11:00	長野市立東条小学校6年生	2	48	2	有		
		10:40-11:20	松本蟻ヶ崎高等学校	1	38	2			
		12:40-13:40	長野市立昭和小学校6年生	4	140	7	有		
		14:00-15:00	千曲市立更級小学校6年生	2	37	3	有		
5/1	火	10:00-11:15	長野市立吉田小学校	4	131	6	有		
		11:00-12:20	長野市立朝陽小学校6年生	3	109	5	有		
		11:50-12:50	長野市立信里小学校	1	19	4			
		12:30-13:30	長野市立松代小学校6年生	2	53	3	有		
		12:30-13:45	長野市立城山小学校6年生	3	79	4	有		
5/2	水	9:00-10:00	上田市立東塩田小学校6年生	2	54	2	有		
		9:00-10:00	長野市立綿内小学校6年生	3	83	4			
		9:00-10:30	長野市立川中島小学校6年生	3	88	4	有		
		10:00-10:45	長野市立保科小学校6年生	2	64	4	有		
		10:00-11:00	長野市立古牧小学校6年生	3	105	5	有		
		10:00-11:00	安曇野市立明南小学校6年生(2組)	2	55	3	有		
		10:30-11:30	長和町立和田小学校6年生	1	19	2	有		

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
5/2	水	11:00-12:00	長野市立裾花小学校6年生	4	122	5	有		
		12:00-13:00	安曇野市立豊科北小学校6年生	3	100	5	有		
		12:00-13:00	安曇野市立明南小学校6年生(1組)	2	55	3	有		
		12:00-13:00	長野市立信州新町小学校6年生	1	21	2	有		
		13:00-14:00	上田市立北小学校6年生	3	84	4	有		
		13:00-14:00	長野市立若槻小学校6年生	3	99	5	有		
		14:00-15:00	信州大学付属小学校6年生	3	94	4	有		
5/8	火	9:00-10:30	上田市立川西小学校6年生	2	43	2	有		
		9:30-12:00	長野市立鍋屋田小学校6年生	2	37	3	有		体験銭づくり
		10:30-11:45	千曲市立治田小学校6年生	3	84	3	有		
		12:30-15:30	長野市松ヶ丘小学校6年生	3	73	4	有		体験勾玉づくり
		13:55-14:55	松本市立旭町小学校6年生	3	81	7	有		
		14:00-15:00	長野市立豊野西小学校6年生	2	66	5			
5/9	水	9:15-10:45	須坂市立須坂小学校5年生	2	40	4	有		
		9:45-10:30	渋川市文化財調査委員とボランティア		36		有		一般
		10:30-12:00	安曇野市立穂高西小学校6年生	3	95	4	有		
		11:00-14:40	白馬村立白馬北小学校6年生	2	56	3	有		体験勾玉づくり
		12:00-13:00	長野市立塩崎小学校6年生	2	55	3			
5/10	木	9:00-10:00	上田市立中塩田小学校6年生	3	103	4	有		
		9:00-10:20	松本市立芝沢小学校6年生	2	66	4	有		
		9:30-10:30	千曲バス		4				一般
		10:30-11:30	長野市立山王小学校6年生	2	49	4	有		
		12:30-13:30	池田町立池田小学校6年生	2	44	2	有		
		13:30-15:00	長野市立大豆島小学校6年生	4	132	5	有		
5/11	金	9:00-11:15	長野市立緑ヶ丘小学校6年生	4	129	5			
		9:00-10:00	御代田町立御代田南小学校	4	112	5	有		
		10:00-11:00	坂城町立南条小学校6年生	3	75	4	有		
		11:00-12:00	長野市立湯谷小学校6年生	4	126	5	有		
		12:00-13:00	上田市立東小学校6年生	3	98	5	有		
		13:00-14:00	長野市立三輪小学校6年生		90	5	有		
		13:10-14:10	佐久市立中込小学校6年生	3	84	4	有		
		14:00-15:00	東御市埋蔵文化財		19		有		一般
		14:00-15:30	長野市立青木島小学校6年生	4	109	5	有		
5/12	土	午後	むつみ会		5				一般
		午後	石沢様		37	1			一般(信大)
5/15	火	8:45-11:00	千曲市更級小学校		38				出張勾玉
		12:15-15:00	長野市立更府小学校6年生	1	6	1	有		体験勾玉づくり
5/16	水	10:30-12:00	千曲市立東小学校6年生	3	73	3	有		
		11:50-15:30	岡谷市神明小学校	3	72	3	有		体験勾玉づくり
5/17	木	9:30-11:45	須坂市立豊丘小学校6年生	1	16	2	有		体験勾玉づくり
		11:30-14:10	佐久市立佐久城山小学校6年生	2	54	4	有		体験勾玉づくり
		13:00-14:00	松本市立菅野小学校6年生	3	105	3	有		
		14:00-15:00	グループホーム稲葉		5	3			一般
5/18	金	9:40-15:00	山形村立山形小学校6年生	3	107	3	有		体験勾玉づくり

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
5/18	金	11:20-12:10	練馬区立立野小学校6年生	3	82	10	有		
		12:00-12:40	東京都練馬区小竹小学校6年生	1	38	6	有		
		12:00-13:00	中野区立武蔵台小学校6年生	3	93	10			
5/22	火	10:00-12:00	長野市立豊野東小学校	1	32	2	有		体験銭づくり
		10:00-13:30	太田区立梅田小学校6年生	5	149	12			
		10:00-14:30	長野県長野商業高等学校2年生	5	207	11			
5/23	水	12:30-13:20	中野区立鷺宮小学校5・6年生		91	9			
5/24	木	9:30-10:50	長野市立古里小学校6年生	3	94	5	有		
		10:15-11:30	立科町立立科小学校6年生	2	73	3	有		
5/25	金	10:30-11:30	練馬区立大泉第六小学校6年生	3	96	9	有		
		12:00-14:30	野沢温泉村立野沢温泉小学校6年生	1	31	2	有		体験勾玉づくり
5/26	土	8:30-12:00	長野市立山王小学校親子合同事業		48				出張体験
5/27	日	9:40-10:40	明神会		16	1	有		一般
		11:00-15:00	太田区立清水窪小学校移動教室6年生	1	26	4	有		体験勾玉づくり
5/29	火	9:00-14:30	安曇野市立穂高北小学校6年生	5	167	8	有		体験勾玉づくり
		10:00-11:30	長野市中部公民館		18	2	有		一般 バックヤード見学
		13:00-14:00	練馬区立関町小学校6年生	4	125	10	有		
		14:00-15:30	滋賀県立大学	1	24	2	有		
5/30	水	9:05-10:30	長野市立通明小学校6年生	4	135	4	有		
		9:30-10:30	西軽井沢老人クラブ春仙会		20				一般
		15:00-16:00	松本盲学校中学部		5	5			
5/31	木	9:00-10:20	小諸市立美南ヶ丘小学校6年生	4	113	4	有		
		9:00-10:00	軽井沢町立東部小学校	1	31	3			
		11:00-12:00	上田千曲高等学校	1	39	2			
6/1	金	10:00-10:30	中野区立桃花小学校	3	89	8			
		11:00-12:00	南長野幼稚園(年長組)		80	6	有		
		10:40-11:40	佐久市立望月小学校6年生	3	93	6	有		
		14:00-15:30	上田市立南小学校6年生	4	126	6	有		
6/3	日	10:20-12:00	坂城町日名沢育成会		10				一般 体験勾玉づくり
		9:40-10:30	鬼無里高橋地区会		24	4			一般
6/5	火	10:00-11:30	上田市立長小学校6年生	1	15	2	有		
		10:30-12:00	信濃町立信濃小学校	3	76	7	有		
		12:30-14:00	練馬区立豊玉南小学校6年生	2	76	7	有		
		12:30-13:50	長野市立鬼無里小学校	1	10	2	有		
6/6	水	12:30-14:00	中野市立高丘小学校6年生	2	38	2	有		
6/7	木	10:30-14:00	中野区立上高田小学校6年生	2	41	5	有		体験あんぎん編み
		11:20-12:20	八王子市頤明館中学校	5	205	9			
		12:00-14:20	佐久市立岩村田小学校6年生	5	165	9	有		
6/8	金	10:30-12:00	軽井沢中部小学校6年生	3	104	3	有		
		12:00-13:30	長野市立篠ノ井西小学校6年生	4	137	6	有		
		12:30-13:45	練馬区立豊玉東小学校	2	63	6	有		
		13:15-14:30	松本市立島立小学校6年生	2	47	3	有		
6/12	火	9:45-11:00	練馬区立大泉北小学校6学年		123	12	有		
		10:00-11:00	南真志野老人会		39				一般

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
6/12	火	10:30-11:30	鳥羽様外ご一行様		5		有		一般
		10:45-12:00	練馬区立大泉北小学校6学年						
6/13	水	10:30-11:30	博仁会桜荘		4	4			一般
6/14	木	10:00-14:00	松本市立波田小学校6年生	5	153	8	有		
		13:00-16:00	大田区馬込小学校6年生	3	83	8			体験勾玉づくり
6/15	金	9:20-11:00	飯山市立常磐小学校6年生	1	24	2	有		
		9:30-10:30	辰野町立辰野東小学校6年生	2	67	2	有		
		10:00-11:00	松本市立岡田小学校旭分校2～6年生		18	5			
		11:00-12:00	長野市立川田小学校6年生	1	35	2	有		
6/17	日	11:40-12:40	大田区池上小学校6年生	3	85	10	有		
		13:30-15:30	さかきふれあい大学		9		有		一般
6/19	火	9:00-11:00	長野市立三本柳小学校6年生	4	137	5	有		
		9:30-12:00	小川村立小川小学校6年生	1	22	2	有		体験勾玉づくり
6/20	水	10:10-13:00	中野区立若宮小学校5・6年生	4	114	8	有		
		14:30-15:15	野村桔梗会		31		有		一般
6/21	木	9:30-10:30	上田市立城下小学校6年生	2	57	2	有		
		13:00-14:00	須坂市立小山小学校6年生	3	81	3	有		
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム		22	1			体験銭づくり
		12:30-14:00	山ノ内町立東小学校6年生	2	50	2	有		
6/22	金	11:40-12:40	練馬区立八坂小学校6年生		77	6	有		
		11:40-12:50	練馬区立石神井東小学校6年生		53	8	有		
6/23	土	9:30-11:30	千曲市立東小学校3年生親子レク	1	36	37			
6/26	火	9:45-11:00	松本市立中川小学校6年生	1	10	2	有		
		10:00-11:00	松本市立安曇小学校6年生	1	10	2			
		10:00-13:00	中野区立緑野小学校	5	149	10	有		
		12:00-13:30	練馬区立富士見台小学校6年生	3	105	9	有		
6/27	水	13:00-15:00	京都大学文学部文学研究科日本史研究室(A・B・C)		45				
		15:00-16:00	朝霞市一夜塚古跡保存会		15		有		一般
6/29	金	9:40-10:40	県議会今井正子事務所さわやか会		24		有		一般
		10:25-12:10	練馬区立中村西小学校6年生		50	7			体験勾玉づくり
		11:00-12:00	小島議員後援会		25				一般
7/1	日	14:30-15:30	佐久日中友好協会	1	23		有		一般
7/3	火	11:00-12:10	上田市立川辺小学校6年生	3	92	4	有		
7/4	水	12:00-14:40	中野区立桃園小学校5・6年生	2	134	9	有		体験勾玉づくり
7/5	木	12:30-14:00	安曇野市立明北小学校6年生	1	27	2	有		
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム	2	22	1			
7/6	金	9:30-12:00	南佐久郡小海小学校6年生	2	43	3	有		体験勾玉づくり
		9:30-12:30	茅野市立北部中学校3年生	1	32	2	有		
		11:00-12:30	小諸市立坂の上小学校6年生	2	71	3	有		
7/10	火	12:20-13:25	飯綱町立三水第一小学校	2	37	3	有		
		13:20-14:20	喬木村立第2小学校4年生	1	6	3	有		
7/11	水	9:05-10:05	若葉町シニアクラブ	1	35		有		一般
		14:00-15:30	大日向四区老人クラブ	1	20		有		一般
		14:00-15:00	山上様	1	4		有		一般

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
7/12	木	12:00-13:00	中野区立江古田小学校6年生	2	64	7			
7/13	金	午前中	個人 塚田様	1	2		有		一般
		11:30-12:30	練馬区立早宮小学校6年生	2	88	8			
		12:45-14:00	木曽町立福島小学校6年生	2	58	3	有		
		13:45-14:45	小諸市立東小学校6年生	3	87	6	有		
7/14	土	10:45-12:00	佐久穂町 様	1	16		有		一般
7/18	水	12:00-13:30	練馬区立北町小学校6年生	3	76	8	有		
7/19	木	13:45-14:50	佐久市立田口小学校6年生	2	41	4	有		
7/20	金	11:30-14:30	練馬区光が丘春の風小学校6年生	3	96	9	有		
7/22	日	13:00-14:00	晃華学園中学高等学校	1	10		有		
		15:10-17:00	日本大学第三中学・高等学校(中2)	7	256	15	有		
7/24	火	9:20-10:40	小諸市立水明小学校6年生	2	61	3	有		
		11:00-12:00	生坂村教育委員会		13		有		一般
		12:40-14:20	三輪地区住民自治協議会		30		有		一般
7/27	金	9:40-10:40	千曲市日中友好協会		2	1	有		
7/31	火	10:00-11:30	波田地区社協	1	16		有		一般
8/5	日	9:10-10:10	信大教員免許更新講習(オリエンテーション)						
		10:20-11:50	信大教員免許更新講習(館内見学)		48				
		12:50-13:50	信大教員免許更新講習(館資料の概要説明)						
8/18	土	10:30-15:00	上田市丸子公民館カルチャースクール		15	1			一般
		13:00-16:00	連合ながの北信地域協議会		25				一般
8/21	火	10:00-10:50	東京都大田区教育委員会		61				一般
8/24	金	9:00-10:00	佐久市立臼田小学校6年生	2	55	5			
		9:00-10:00	中野市立平岡小学校6年生	2	41	3			
		9:00-10:30	上田市立豊殿小学校6年生	2	39	4			
		9:30-10:30	中野市立豊井小学校6年生	1	25	2			
		9:40-11:10	佐久市立中佐都小学校6年生	2	49	3			
		9:50-10:50	長野市特別支援教育担当者会南部支会		70	42			
		10:00-11:00	佐久市立佐久中央小学校・佐久西小学校合同	2	68	4			
		10:00-12:05	大町市立大町北小学校6年生	3	77	5			
		10:00-10:50	中野市立倭小学校	1	17	3			
		10:00-11:00	大町市立大町西小学校6年生	2	46	5			
		10:50-11:50	須坂市立高甫小学校6年生	1	36	4			
		10:40-11:10	大町市立美麻小学校	1	10	3			
		11:00-11:50	佐久市立東小学校6年生	2	45	4			
		11:15-12:30	白馬村立白馬南小学校6年生	1	21	3			
		12:00-12:40	東御市立称津小学校6年生	2	48	4			
		13:00-14:30	佐久市立泉小学校	2	60	3			
		13:30-14:30	長野県阿智高等学校	3	98	5			
		13:30-15:00	佐久市立野沢小学校6年生	4	119	8			
		13:50-14:50	飯山市立秋津小学校6年生	1	27	2			
		14:00-15:00	川上村立川上第2小学校6年生	1	22	2			
		14:30-15:30	佐久穂町立八千穂小学校6年生	2	44	3			
		14:30-15:30	上田市立清明小学校6年生	2	40	4			

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
8/26	日	11:30-12:10	富山県魚津市経田小学校6年生		48	30			
8/28	火	9:00-10:00	辰野町立辰野西小学校6年生	2	75	5	有		
		10:00-11:10	茅野市立米沢小学校6年生	2	45	3			
		10:00-11:00	茅野市立玉川小学校6年生	5	161	8	有		
		13:30-14:30	木曾町立三岳小学校6年生	1	8	3	有		
		13:30-14:30	茅野市立金沢小学校	1	32	3	有		
8/29	水	9:00-10:10	須坂市立森上小学校6年生	2	65	6			
		9:30-10:30	須坂市立旭ヶ丘小学校6年生	1	34	2			
		10:00-11:00	上田市立西小学校6年生	2	66	4			
		10:00-11:30	上田市立武石小学校6年生	2	50	3			
		10:30-11:30	上田養護学校高等部1学年	2	35	18			
		10:40-11:50	松川村立松川小学校6年生	3	98	6			
		11:00-12:00	大町市立八坂小学校6年生	1	7	3			
		11:30-12:30	屋代中学校1年3組	1	32	2			
		13:30-15:00	上田市立丸子北小学校	2	68	3			
		13:30-14:15	池田町立会染小学校6年生	1	37	3			
		13:30-14:30	坂北小・坂井小・本城小6年生	3	40	5			
		13:45-15:00	中野市立日野小学校6年生	1	25	2			
		14:00-14:50	屋代中学校1年5組	1	31	1			
		14:30-15:00	飯山市立飯山小学校	2	69	3			
		14:30-15:30	佐久市立岸野小学校6年生	1	28	3			
		15:00-15:45	上田市立傍陽小学校6年生	1	16	2			
9/2	日	13:00-16:00	長野市立信田小学校親子レク	1	6	6	有		体験勾玉づくり
9/6	木	9:00-10:00	信濃町立信濃小中学校	1	3	1			
		13:15-14:30	練馬区立石神井西小学校5年生	2	57	8	有		
9/7	金	10:00-12:00	塩尻ロマン大学	4	80	2	有		
		13:30-14:30	松本女性問題推進協議会	1	20	1			一般
9/8	土	9:30-10:30	東堀十日会	1	18		有		一般
		16:00-16:50	大谷大学歴史学科	1	24	2			
9/11	火	10:30-13:30	練馬区関町北小学校6年生	3	113	8	有		体験勾玉づくり
		13:00-15:00	練馬区中村小学校6年生	4	141	10	有		
9/12	水	11:15-13:25	中野区立中野神明小学校5・6年生	4	144	9			
		13:00-14:30	部落解放愛する会栃木県連合会	1	20	2	有		一般
9/19	水	9:30-10:30	豊栄保育園	1	26	4			
9/20	木	11:50-14:00	中野区立新山小学校6年生	1	26	3	有		体験勾玉づくり
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム	1	22	1			アンギン編み
9/21	金	13:30-15:00	更埴地区老人大学	3	64	2	有		
9/23	日	14:00-14:50	和田マレット愛好会	1	13		有		一般
9/25	火	9:30-12:30	太田区立志茂田小学校6年生	2	51	6	有		体験勾玉づくり
		12:30-14:00	飯山市立岡山小学校	1	14	5	有		
		13:15-14:15	上田悠生寮		6	6	有		一般
9/26	水	12:55-14:00	大町市立大町南小学校	2	66	4	有		
9/28	金	9:00-10:00	長野市立城東小学校・長野ろう学校6年生	2	69	4	有		
		9:00-10:15	千曲市立上山田小学校	2	53	2	有		

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
9/28	金	10:00-11:20	中野区立向台小学校6年生	2	70	7	有		
		11:00-12:15	諏訪市立四賀小学校6年生	2	61	5	有		
		12:20-15:00	大田区立山王小学校6年生	3	112	8			体験勾玉づくり
		14:40-15:30	寿支所年金友の会	1	28		有		一般
10/2	火	9:30-10:15	東御市立田中小学校6年生	3	88	4	有		
10/3	水	9:10-10:40	長野市立寺尾小学校6年生	1	34	2	有		体験勾玉づくり
		10:30-11:30	上田市立西内小学校6年生	1	8	1	有		
		13:10-14:35	長野市立寺尾小学校6年生（勾玉）						
10/4	木	9:00-10:30	中野市立長丘小学校5・6年生	2	26	4	有		
		9:00-12:10	安曇野市立豊科東小学校6年生	2	43	2	有		体験勾玉づくり
		10:30-11:30	特別養護老人ホーム杏寿荘		3	3			一般
		11:00-12:30	伊那西高等学校	5	172	8	有		
		14:10-15:40	千曲市立東小学校アプリコットタイム		22	1			
		15:00-16:00	飯田市立下久堅小学校6年生	1	22	3			
10/5	金	9:30-10:30	徳応院保育園		50	5			
		9:20-15:00	中野市立中野小学校6年生	5	155	8	有		体験勾玉づくり
		11:00-12:00	塩尻市立洗馬小学校6年生	2	46	4			
10/6	土	12:30-14:00	更埴支部社会科研究会		4		有		バックヤード見学
10/10	水	9:00-10:20	小布施町立栗ヶ丘小学校6年生	4	110	4	有		
		10:30-12:00	松本市立今井小学校6年生	1	31	2	有		
		14:00-15:30	青木村立青木小学校6年生	2	39	3	有		
		9:00-10:10	山ノ内町立山ノ内南小学校6年生	2	26	2	有		
10/11	木	9:30-10:15	長野市中央保育園	3	69	6			
		9:35-11:35	生坂村立生坂小学校6年生	1	22	2	有		
		9:40-10:30	J A信州諏訪年金友の会岡谷・今井支部		50		有		
		10:30-11:30	塩尻市立宗賀小学校6年生	2	60	3	有		
10/12	金	9:30-10:30	川上村立川上第一小学校	1	29	3	有		
		9:45-11:50	長野市立共和小学校6年生	2	68	3	有		体験勾玉づくり
10/13	土		傳田様						一般
10/16	火	9:30-10:30	国民学校一期生 傳田様		14		有		一般
		10:15-14:20	シニヤ大学長野学部（講義）		130		有		
10/17	水	9:40-10:20	東条保育園		16(42)	3(7)			
		10:15-10:45	シニヤ大学長野学部（講義）		130		有		
10/18	木	9:30-10:50	千曲市立八幡小学校6年生	2	51	3			
		12:30-15:00	大田区新宿小学校6年生	2	58	7			体験勾玉づくり
10/19	金	9:00-10:00	木祖村立木祖小学校4年生	1	17	2	有		
		13:30-14:30	北相木村立北相木小学校6年生	1	9	2	有		
		13:30-15:30	長野県シニア大学佐久学部		104	3	有		
10/21	日	11:00-13:30	新潟縄文を楽しむ会		20		有		一般
		13:30-14:30	明治乳業OB会		11		有		一般
10/23	火	9:10-10:40	栗原みずほの会		13		有		一般
		10:30-11:15	桜グループホーム		9	12	有		
		11:30-12:30	障害者生活介護事業所ぴあっと		17	17	有		一般
		13:40-14:30	須坂市高橋町女性学級		10		有		一般

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
10/24	水	12:20-13:50	松本史談会		27		有		
		15:00-15:40	飯田市立上郷小学校4年生	4	137	7			
10/26	金	9:00-11:45	塩尻市立広丘小学校6年生	4	120	6	有		
		11:20-13:10	高山村立高山小学校6年生	2	53	2	有		
		13:40-15:00	東御市立和小学校6年生	2	68	2	有		バックヤード見学
		15:00-16:30	中川村立中川西小学校4年生	1	20	4	有		
10/28	日	10:00-11:00	北相木村久保分館		20		有		一般
		11:00-12:00	四十二石公民館		10		有		一般
10/30	火	9:30-10:30	野牧寺参拝団		39		有		一般
		10:00-11:30	南佐久郡南相木小学校	1	5	2	有		
10/31	水	13:30-15:15	東御市立滋野小学校6年生	2	41	3	有		
		13:00-14:00	塩尻市中間教室高ボッチ教室		4	3	有		
		13:30-14:30	有馬第二千歳会		20		有		一般
11/2	金	8:50-10:10	安曇野市立三郷小学校6年生（A：124組）	5	163	9	有		
		10:10-11:20	安曇野市立三郷小学校6年生（B：35組）						
11/6	火	9:00-11:00	松本市立鎌田小学校	4	132	4	有		
		10:45-11:45	飯山市立泉台小学校6年生	1	22	3	有		
11/7	水	13:15-14:15	練馬区立光が丘第八小学校5年生		27	7	有		
		14:15-15:30	練馬区立光が丘第八小学校5年生（勾玉）						
		12:30-13:30	練馬区立豊玉小学校5年生		76	8	有		
11/8	木	9:00-10:00	松本市立本郷小学校6年生	2	77	4	有		
11/9	金	9:00-10:00	埼玉県東松山歴史探訪クラブ		18				一般
		9:30-12:00	信大付属松本小学校6年生	2	75	3	有		体験勾玉づくり
11/11	日	9:00-16:00	信大教員免許更新		50				
11/13	火	14:15-15:00	波田公民館		8	2	有		一般
11/14	水	10:00-11:00	農協観光諏訪営業支店「第7回食べ歩きクラブ」		18		有		
		13:00-14:00	長野市立柳原小学校6年生	3	75	4	有		
		13:00-16:00	小諸市芦原中学校 勾玉づくり						
		15:40-16:40	稲荷山養護学校中高		14	10			
11/15	木	9:20-10:25	あかしやの会		20		有		一般
		9:50-10:50	同級会		6		有		一般
		10:30-11:30	松本市 ドラク会		6		有		一般
11/16	金	9:30-11:00	須坂市立豊洲小学校6年生	2	46	2	有		
		12:50-14:00	長野市立南部小学校6年生	3	100	5	有		
		13:30-14:50	北佐久郡御代田町立御代田北小学校6年生	2	57	2	有		
11/18	日	9:45-10:45	大川島おはやし会		10		有		一般
11/20	火	9:00-10:30	川上村文化財保護委員会		8		有		一般
		9:40-10:40	富士見町ほのおの会		10		有		一般
11/21	水	10:00-12:00	鬼無里両京寿会		30		有		一般
		11:00-12:00	斉藤ホテルおばすてツアー		14		有		一般
11/22	木	9:40-11:10	須坂市立日野小学校		15	9	有		
11/24	土	13:00-14:30	前橋市上川淵歴史民族資料館友の会		44		有		
11/27	火	8:55-10:25	軽井沢町立軽井沢西部小学校6年生（松）	2	48	2	有		

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	映像	備考
11/27	火	10:30-11:30	長野市ひかり学園		3	1			
11/29	木	11:00-12:50	長野市立綿内小学校2年生	1	24	2			
		12:50-13:30	神奈川県あかね会		20				一般
		13:30-15:30	岐阜市縄文クラブ		15		有		一般
		14:10-15:00	千曲市立東小学校アプリコットタイム		22				
11/30	金	9:00-10:30	佐久市立青沼小学校6年生	1	16	2	有		
		13:30-14:30	飯山市立木島小学校6年生	1	23	2	有		
12/4	火	11:30-12:10	有明山神社		21		有		一般
12/5	水	9:15-9:55	須坂市立日野小学校6年生	2	50	4			
12/6	木	9:00-10:00	上田市立浦里小学校6年生	1	17	1	有		
		10:20-11:30	平出考古館友の会		11		有		一般
		10:20-11:20	フランセーズ悠とぐら		2	2			一般
12/7	金	10:30-11:30	長野県白田高等学校	4	142	8			
12/11	火	14:00-15:00	千曲市更埴西中学校特別支援学級		9	3			
12/14	金	10:00-12:00	須坂市立日滝小学校6年生	2	54	2	有		錢づくり
12/21	金	9:30-11:30	稲荷山養護学校高等部更科分教室		8	1	有		錢づくり
1/18	金	10:30-11:30	稲荷山幼稚園		60	4			
2/1	金	9:50-11:20	千曲市立東小学校3年生	2	70	4	有		
2/7	木	10:30-11:30	松代文化財ボランティアの会		10		有		一般
2/10	日	9:30-10:10	宮沢様		8		有		一般
2/13	水	9:50-10:50	松本市島内公民館		18	2	有		一般
2/20	水	15:00-16:00	フランセーズ悠こうしょく		10	7			一般
2/22	金	9:30-11:00	屋代小学校3年生	2	67	3	有		
2/26	火	13:40-14:10	広町和楽会		25		有		一般
2/27	水	13:00-14:00	仙仁温泉岩の湯くつろぎ		13		有		一般
3/1	金	10:30-11:30	東井出老人クラブ		19		有		一般
3/2	土	13:30-15:00	フランセーズ悠とぐら		2				一般
		14:30-16:00	杭瀬下公民館		17		有		一般
3/3	日	9:40-11:30	森將軍塚古墳ボランティア		30		有		
3/7	木	14:00-15:30	長野県上田東高校1年生	1	41	1	有		
3/9	土	10:30-12:00	塩尻市吉田公民館		40		有		一般
3/10	日	10:00-12:00	夢空間松代のまちと心を育てる会		20	2	有		一般
		10:30-14:30	南相木村教育委員会		25		有		
3/14	木	10:30-11:30	松本市寿公民館		35		有		一般
3/16	土	14:00-15:00	株式会社FMC		10				一般
3/24	日	15:00-16:00	小布施町文化財審議委員会		14		有		一般

2 講演会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
5月27日	春季企画展講演会 なぜ数多くの県民が満洲へ移民したのかー三つの大日向を事例としてー	長野県短期大学長 上條宏之氏	173
6月2日	春季企画展 満洲を語る① 三つの大日向を生きて	坂本幸平氏	81
6月16日	春季企画展 満洲を語る② 第六次長野県満洲開拓団員のこと	牧野内生義氏	71
7月7日	春季企画展 満洲を語る③ 二つの祖国を生きてー中国帰国者二世の経験からー	大橋晴美氏	125
8月18日	夏季展講演会 ポスターに見る戦時下の暮らし ー阿智村コレクションを中心にしてー	青梅市立美術館 学芸員 田島奈都子氏	103
9月29日	秋季企画展講演会① 中部地方の縄文文化	新潟県立歴史博物館 名誉館長 小林達雄氏	74
10月20日	秋季企画展講演会② 至高の縄文文化が八ヶ岳山麓に	第10回尖石縄文文化賞受 賞者 三上徹也氏	70
1月19日	冬季展講演会 江戸の工芸ーその技と心ー	江戸東京博物館 館長 竹内 誠氏	117
3月23日	速報展講演会 縄文人の食物語～自然の恵みのレシピ	名古屋大学名誉教授 渡辺 誠氏	114

3 講座

(1) やさしい信濃の歴史講座 『ものが語る信濃の歴史』

月 日	テーマ	講 師	参加者数
6月28日	バルコニー付の小学校ー長野県の近代デザイン	霜田 英子	30
	シナノの渡来系文化と大室古墳群	西山 克己	
7月12日	岩陰の縄文人の暮らしと縄文土器	賛田 明	34
	重要文化的景観 姨捨の棚田・田毎の月	福島 正樹	
1月12日	大河ドラマ「平清盛」と小川荘	傳田 伊史	134
	松本城に県庁があったーわずか5年の筑摩県ー	下 育郎	
2月 2日	「坂の上の雲」は何色だった？ー兵士の日清戦争ー	青木 隆幸	166
	絵図から見える松代城とその城下町のなぞ	白沢 勝彦	
2月10日	少女の指先が長野県を変えた	塚田 博之	104
2月16日	考古学が解き明かす縄文人の食卓	水沢 教子	146
	信長・秀吉・家康の戦略ー武将が筆をとるときー	山崎 会理	
2月23日	日本最北端の銅鐸・銅戈 ー弥生時代青銅器の最前線ー	土屋 積	134
	“善光寺さん”が篤く信仰されたわけ	塚田 直道	
3月3日	信州の獅子舞ーパワフルな屋台獅子を中心にー	桜井 弘人 氏	98
	観光地図の最高峰！ 吉田初三郎《長野県の温泉と名勝》	林 誠	
3月16日	木で耕す！みずほの国のコメ作り	岩下康夫	96
	浄土への道しるべー八幡の六角宝幢ー	原 明芳	

(2) 考古学講座 『古代信濃の王』

月 日	テーマ	講 師	参加者数
5月19日	「古代信濃の王」1ーはじまりー	土屋 積	88
6月24日	「古代信濃の王」2ー王国のひろがりー	土屋 積	73
7月21日	「古代信濃の王」3ー大王と王ー	土屋 積	58
10月27日	遺跡探訪「信濃川に沿って縄文土器を訪ねる」	土屋 積・他	40

(3) 古文書講座

①初 級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数	
A 6月2日(土)	古文書の初歩Ⅰ	青木 隆幸	30	68
B 6月21日(木)	くずし字に挑戦①(かな、人名)		38	
A 7月7日(土)	古文書の初歩Ⅱ	青木 隆幸	29	63
B 7月19日(木)	くずし字に挑戦②(常用句)		34	
A 8月4日(土)	古文書の初歩Ⅲ	青木 隆幸	28	62
B 8月23日(木)	くずし字に挑戦③(常用句)		34	
A 9月1日(土)	古文書の初歩Ⅴ	傳田 伊史	27	62
B 9月20日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その1		35	
A 10月6日(土)	古文書の初歩Ⅴ	傳田 伊史	25	58
B 10月18日(木)	江戸庶民の生活をかいま見る その2		33	

②中 級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数	
A 6月2日(土)	中世文書を読むⅠ	傳田 伊史	39	78
B 6月21日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		39	
A 7月7日(土)	中世文書を読むⅡ	傳田 伊史	33	69
B 7月19日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		36	
A 8月4日(土)	中世文書を読むⅢ	傳田 伊史	32	68
B 8月23日(木)	鎌倉幕府の訴訟文書を読む		36	
A 9月1日(土)	近世文書を読むⅠ	青木 隆幸	35	73
B 9月20日(木)	街道・宿場文書を読む		38	
A 10月6日(土)	近世文書を読むⅡ	青木 隆幸	37	77
B 10月18日(木)	街道・宿場文書を読む		40	

③上 級

日 時	テ ー マ	講 師	参加者数
5月26日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	29
6月23日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	27
7月28日(土)	上田問屋日記を読む	尾崎 行也 (元長野県史常任参与)	23
8月25日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	27
9月22日(土)	松代藩真田家文書を読む	古川 貞雄 (元長野県史主任編纂委員)	26

4 歴史館セミナー

(1) 平成 23 年度歴史館研究報告

研究紀要第 18 号発表を解説。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
6 月 17 日 13:30～ 16:00	屋代遺跡群出土土器胎土の検討	水澤 教子	50
	信濃出土の古代銭貨の用いられ方とそれが意味すること	西山 克己	
	信濃の陶硯	原 明芳	
	屋代遺跡群の縄文中期集落における生業活動の検討-遺構土壌の水洗選別法による-	水沢 教子	
	信濃のなかの木曾	福島 正樹	
	北島喜助『明治二十七八年之役 征清従軍 戦闘日誌』	青木 隆幸	

(2) 信濃古代史の再構築に向けて 2 ―東京大学史料編纂所との共同研究中間報告―

「信濃史料」刊行 60 周年を機に、信濃古代史の再構築に向けて東京大学史料編纂所と 2 年間の共同研究を開始した。今回は 2 年目の報告。

主催：東京大学史料編纂所・長野県立歴史館 後援：信濃史学会

日 時	テーマ	講 師	参加者数
3 月 11 日 13:30～ 16:00	「信濃史料と信濃古代史の再構築」	福島 正樹	90
	「古代の信濃と交通」	北村 安裕 (飯田市歴史研究所)	
	「信濃史料のポテンシャル 飯田市光明寺の仏像をめぐって」	佐藤 全敏 (信州大学)	
	「系図史料から見た科野国造 ―「神氏系図」と『阿蘇家略系譜』の再検討―	田島 公 (東京大学)	
	コメント	山口 英男 (東京大学)	

5 大人の遠足

(公財) 八十二文化財団との共催講座。知る・見る・歩くをコンセプトに事前学習と現地見学の二部構成で実施。

(1) 事前学習 ①

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加者数
9月27日(木) 14:00～16:00	松本市 勤労者福祉センター	木曾のなりたち ー信濃のなかの木曾ー	福島正樹	37

(2) 事前学習 ②

日 時	場 所	テーマ	講 師	参加者数
10月4日(水) 14:00～16:00	松本市 勤労者福祉センター	木曾の近世 ー尾張藩領の産業と 街道のくらしー	山崎会理	37

(3) 現地見学 ～大人の遠足～木曾路の文化財を訪ねる

日 時：平成24年10月11日(水) 8:30～17:00

見学場所：木曾平沢、(昼食：奈良井宿)、須原宿、定勝寺、白山神社、池口寺(大桑村)ほか

講 師：長野県立歴史館職員、大桑村教育委員会、塩尻市教育委員会ほか

参 加 者：40名

6 飯田市美術博物館連携講座

日 時	テーマ	講 師	参加者数
2月24日 13:30～ 15:30	“善光寺さん”が篤く信仰されたわけ	塚田 直道	61
	善光寺如来ものがたり	織田 顕行 (飯田市美博学芸員)	
3月10日 13:30～ 15:30	小さな土器片と古代人の行動	市澤 英利 (上郷考古博物館長)	47
	考古学が解き明かす縄文人の食卓	水沢 教子	

場 所：飯田市美術博物館工作室・講堂

7 考古学セミナー

(1) 長野県考古学会との共催による。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
5 月 13 日 13:00～ 15:30	記念講演 中世石造塔の形式論的研究 埋蔵文化財講演 岡谷市内の遺跡に見る炭化種実と土 器種実圧痕の研究成果	古川 登（福井市文化 財保護センター） 長野県考古学会員	56

(2) 「縄文時代中期文化の繁栄を探る」をテーマに、長野県考古学会との共催による。

月 日	テーマ	講師	参加者数
11 月 17・18 日	研究発表 長野・山梨両県の中期土器編年につい てー現状と課題ー 北信地域縄文中期遺跡の推移と特徴 東信地域における縄文時代中期の様 相 上伊那地域の縄文中期遺跡について 下伊那地域における縄文中期の様相 諏訪地域の縄文中期遺跡について 中信地域の縄文中期遺跡について 山梨県内の縄文中期集落の様相 堅果類の生産量と縄文集落ー茅ヶ岳 西麓の分析からー	藤森 英二（北相木村 教育委員会） 綿田 弘実（長野県埋 蔵文化財センター） 桜井秀雄（長野県埋蔵 文化財センター） 井沢はずき （箕輪町郷土博物館） 坂井 勇雄 （飯田市教育委員会） 佐々木 潤 （原村教育委員会） 熊谷 博志 （松本市教育委員会） 今福 利恵（山梨県埋 蔵文化財センター） 佐野 隆・大網 信良 （北杜市教育委員会）	86/77

	黒曜石集積を持つ集落遺跡での黒曜石消費を検討する 土器装飾にみる差異の顕在化と中期文化の繁栄 土器研究は文化の繁栄に迫れるか 黒曜石から見る資源開発と流通 井戸尻文化の打製石器 磨石・石皿のデンプン分析 長野県における縄文時代の漁撈とサケ・マス論の展開 諏訪地域における縄文時代前期から中期の狩猟活動の推移 中部高地における縄文時代中期の植物質食料利用について	山科 哲 (茅野市尖石縄文考古館) 寺内 隆夫 (長野県教育委員会) 藤森 英二(北相木村教育委員会) 宮坂 清(下諏訪町教育委員会) 小松 隆史 (井戸尻考古館) 上條 信彦 (弘前大学) 水沢 教子 塚原 秀之(長野市埋蔵文化財センター) 中沢 道彦 (長野県考古学会)	
--	---	--	--

8 近世史セミナー

信濃史学会、信州近世史セミナーの共催として実施。大名家の領地経営について、領主・民衆、様々な視点で発信。

日 時	テーマ	講 師	参加者数
1 月 26 日 11:00～ 15:50	研究発表 1 松本藩御預役所の年貢掛札について 研究発表 2 松本城下絵図について	福島 正樹 後藤 芳孝 (松本城管理事務所 研究専門員)	62

	講演会 土佐藩の領知高をめぐってー領知改郷 村高辻帳と国絵図附属郷帳ー	渡部 淳 (土佐山内家宝物資料 館長)	
--	---	---------------------------	--

9 講習会

(1) 考古資料保存処理講習会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
11 月 22 日	素材別の応急処置と保管方法	講義・実習 水澤 教子 質疑応答他 白沢 勝彦	27

(2) 文献史料保存活用講習会

月 日	テーマ	講 師	参加者数
6 月 27 日	研修 1 報告 公文書の移管と公開 研修 2 視察 中野市立博物館 自由見学 (仮称) 山田家資料館	金澤 大典 宮原 秀世 (長野市公文書館) 小松 芳郎 (松本市文書館)	22
10 月 26 日	「被災・水損文書の応急処置ーその材料と作業工程ー」 「制度としての公文書管理とその展開ー運用及び実務上の課題についてー」	白沢 勝彦 下重 直樹 (独立行政法人国立公文書館)	45

10 各種イベント

(1) ギャラリートーク・イベント

日時	テーマ	内 容	参加者数
5月4日	歴楽イベントⅠ①	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	101
5月5日	歴楽イベントⅠ②	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	117
5月6日	歴楽イベントⅠ③	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	33
8月12日	夏休みイベント①	縄文人になって遊ぼう	65
8月13日	夏休みイベント②	縄文人になって遊ぼう	41
8月14日	夏休みイベント③	縄文人になって遊ぼう	118
8月12日	歴楽イベントⅡ①	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	48
8月13日	歴楽イベントⅡ②	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	28
8月14日	歴楽イベントⅡ③	石のアクセサリー作りと縄文のコースター作り	49
10月7日	秋季企画展縄文体験教室①	土器を持とう、そして描こうⅠ	73
10月13日	秋季企画展縄文体験教室②	土器づくり体験	24
10月21日	秋季企画展縄文体験教室③	土器を持とう、そして描こうⅡ	98
11月3日	将軍塚まつり	勾玉作り	212
11月3日	将軍塚まつり	まんが日本昔ばなしの上映	200
11月11日	秋季企画展縄文体験教室④	土器を焼こう、野焼きに挑戦	3
12月15日	秋季企画展縄文体験教室⑤	土器絵画コンクール表彰式	82
1月13日	冬季展ギャラリートーク①	丁子の姫君様を探せ！～丁子唐草葵紋蒔絵調度を読み解く～	14
1月27日	冬季展ギャラリートーク②	丁子の姫君様を探せ！～丁子唐草葵紋蒔絵調度を読み解く～	20
2月3日	冬期イベント	読めない文字読みます 赤外線照射	4
2月9日	歴史館でひな祭りⅠ	プリザーブドフラワーアレンジメント製作とギャラリートーク	24
2月11日	冬季展ギャラリートーク③	驚異のミクロワールドー御道具を堪能しよう！！	9
2月24日	冬季展ギャラリートーク④	驚異のミクロワールドー御道具を堪能しよう！！	13
2月24日	冬期イベント	縄文人になって遊ぼう	13
3月2日	歴史館でひな祭りⅡ	アンサンブルコンサートとギャラリートーク	75
3月19日	親子映画会①	まんが日本昔ばなし	54
3月20日	親子映画会②	まんが日本昔ばなし	304
3月22日	親子映画会③	まんが日本昔ばなし	177
3月24日	親子映画会④	まんが日本昔ばなし	239

(2) 体験学習(勾玉づくりほか)

No.	月/日(曜)	団体名	参加者数	体験内容
1	4月19日(木)	松本市立島内小学校	141	勾玉
2	4月25日(水)	長野女子高等学校	58	勾玉
3	4月26日(木)	松本市立芳川小学校	159	勾玉
4	5月8日(火)	長野市立鍋屋田小学校	40	銭づくり
5	5月8日(火)	長野市立松ヶ丘小学校	77	勾玉
6	5月9日(水)	白馬村立白馬北小学校	59	勾玉
7	5月15日(火)	千曲市立更級小学校	38	出張勾玉
8	5月15日(火)	長野市立更府小学校	7	勾玉
9	5月16日(水)	岡谷市立神明小学校	75	勾玉
10	5月17日(木)	須坂市立豊丘小学校	18	勾玉
11	5月17日(木)	佐久市立佐久城山小学校	58	勾玉
12	5月18日(金)	山形村立山形小学校	110	勾玉
13	5月22日(火)	長野市立豊野東小学校	34	銭づくり
14	5月25日(金)	野沢温泉村立野沢温泉小学校	33	勾玉
15	5月26日(土)	長野市立山王小学校	48	出張勾玉
16	5月27日(日)	大田区立清水窪小学校	30	勾玉
17	5月29日(火)	安曇野市立穂高北小学校	175	勾玉
18	6月3日(日)	坂城町日名沢育成会	10	勾玉
19	6月7日(木)	中野区立上高田小学校	46	アングイン編み
20	6月14日(木)	大田区立馬込小学校	91	勾玉
21	6月19日(火)	小川村立小川小学校	24	勾玉
22	6月21日(木)	千曲市東小学校アブリコット	23	銭づくり
23	6月29日(金)	練馬区立中村西小学校	57	勾玉
24	7月4日(水)	中野区立桃園小学校	143	勾玉
25	7月6日(金)	小海村立小海小学校	46	勾玉
26	9月2日(日)	長野市信田小学校親子レク	12	勾玉
27	9月11日(火)	練馬区立関町北小学校	121	勾玉
28	9月20日(木)	中野区立新山小学校	29	勾玉
29	9月20日(木)	千曲市立東小学校アブリコット	23	アングイン編み
30	9月25日(火)	大田区立志茂田小学校	57	勾玉
31	9月28日(金)	大田区立山王小学校	120	勾玉
32	10月3日(水)	長野市立寺尾小学校	36	勾玉
33	10月4日(木)	安曇野市立豊科東小学校	45	勾玉
34	10月5日(金)	中野市立中野小学校	163	勾玉
35	10月12日(金)	長野市立共和小学校	71	勾玉
36	10月18日(木)	大田区立新宿小学校	65	勾玉
37	11月9日(金)	信大附属松本小学校	78	勾玉
38	11月14日(水)	小諸市立芦原中学校	21	出張勾玉
39	12月14日(金)	須坂市立日滝小学校	56	銭づくり
40	12月21日(金)	稲荷山養護学校高等部更科分教室	9	銭づくり
	2012年合計		2,506	

11 展示解説

事前に解説を申し込んだ団体を対象に展示解説を実施

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学校数	24	69	41	19	47	19	34	20	6	1	2	1
一般団体	5	9	10	10	4	8	19	16	3	0	6	10
小計	29	78	51	29	51	27	53	36	9	1	8	11

12 学校との連携

- (1) 千曲市立東小学校への講師派遣
 - ・総合的な学習の時間「アプリコットタイム」内の講座「歴史探検」で、年間 7 回にわたりまが玉づくりやアンギン編みなどの体験学習の講師を務めた。
- (2) 小諸市立芦原中学校への講師派遣
 - ・文化祭(梅花祭)で、講座「石のアクセサリーづくり」の講師を務めた。
- (3) 小学校でのまが玉づくり講師派遣
 - ・千曲市立更級小学校で、まが玉づくりの講師を務めた。
- (4) 長野市立山王小学校への講師派遣
 - ・児童および保護者を対象とした体験学習の講師を務めた。
- (5) 長野県総合教育センターへの講師派遣
 - ・研修講座〔中学校社会科歴史〕で、講義「身近な地域素材の教材化」の講師を務めた。
- (6) 長野県松本盲学校への講師派遣
 - ・縄文土器の歴史や模様の話、本物の土器を触る体験学習の講師を務めた。
- (7) その他
 - ・小学校、中学校、高校の団体見学に対する展示解説や体験学習指導(まが玉づくりやアンギン編み、銭のアクセサリーづくりなど)
 - ・小学生や中学生からのレファレンス対応
 - ・中学生の職場体験学習、高校生や大学生の就業体験学習の受け入れ
 - ・中学生や高校生のボランティア受け入れ

13 実 習

博物館実習

- ・実習期間 8月28日(火)～9月7日(金)
- 実習生 谷山真央(都留文科大学)、衿津詩央里(新潟大学)、北澤麻衣(専修大学)、柳原加奈子(関東学院大学)、杉木有紗(明治大学)、長谷和希子(筑波大学) 以上6名
- ・内 容 展示解説、企画展示の撤収と設営、常設展示の展示替え、体験学習(まが玉)、閲覧業務(レファレンス対応、図書整理)パソコンによる広報用チラシの作成、資料調査実習、考古資料の取扱い(石器・土器類)、考古資料の保存処理と実務(木器・金属器)、行政文書・行政資料・現代資料等の整理作業、古文書の整理、収蔵庫等の整理整頓

14 職場体験学習

職場体験学習・就業体験学習

7月4日(水)～6日(金)	
千曲市立屋代中学校2年生	7名
7月27日(金)～28日(土)	
長野市立七二会中学校2年生	1名
8月13日(月)～14日(火)	
長野県長野南高等学校1年生	1名
8月19日(日)～25日(土)	
長野大学4年生	1名
8月21日(火)～22日(水)	
長野市立篠ノ井西中学校2年生	5名
8月28日(火)～29日(水)	
長野市立更北中学校2年生	5名
9月5日(水)～6日(木)	
千曲市立埴生中学校2年生	4名
10月10日(水)～11日(木)	
長野市立篠ノ井東中学校2年生	4名
3月19日(火)～20日(水)	
長野県篠ノ井高等学校犀峽校1年生	1名

15 サークル育成活動

○ 古文書愛好会

(1) 古文書探訪会

- ① 日 時 平成 24 年 10 月 5 日 (金)
- ② 見学場所 平出歴史公園・賛川宿・奈良井宿
- ③ 参加者 会員 40 名 事務局 (文献史料課員) 3 名 計 43 名
- ④ 参加費 4,000 円

(2) 古文書演習

- ① 実施日 1 月 26 日 (土) ～3 月 2 日 (土) まで毎週金・土・日に実施
- ② 実施に至るまで
 - 11 月下旬：今年度整理文書の選定 (購入年度の古いものを優先)
 - 11 月下旬：愛好会担当幹事と協議
 - 12 月中旬：会員へ通知発送
 - 1 月中旬：愛好会役員会で班分け等実施準備
- ③ 仮目録採り
小県郡芝生田村神津家文書
- ④ グループ学習会
上記古文書演習中の金・土・日 3 日間のうちの半日 (2 時間) を使って、グループごとに自分たちが整理した文書の中から適当なものを選んで学習した。
- ⑤ 参加者 延べ 233 名 (平均各回 29 名)

(3) 総会

- ① 日 時 3 月 2 日 (土) 午後 1 時～1 時 30 分
- ② 議 題
 - ・平成 24 年度古文書愛好会事業報告
 - ・平成 24 年度古文書愛好会会計現計報告
 - ・平成 24 年度古文書愛好会会計監査報告
 - ・平成 25 年度古文書愛好会事業計画案について
 - ・平成 25 年度古文書愛好会予算案について
 - ・平成 24・25 年度役員あいさつ
- ③ 参加者 会員 36 名 事務局 2 名 計 38 名

(4) 研修会

- ① 日 時 3 月 2 日 (土) 午後 1 時 30 分～1 時 30 分
- ② 講 演
「松本藩の廃仏毀釈を歩く」
長野県立歴史館考古資料課長 原 明芳
- ③ 参加者 会員 36 名 事務局 2 名 計 38 名

(5) 館蔵文書を読む会

「今井家文書の享和江戸開帳関係文書」の解説文を作成し、発表会を行った。

16 ボランティア活動

○ ボランティア参加者活動

- (1) 長野県立歴史館ボランティアの会 平成 24 年 4 月 8 日 (日) 総会実施
- (2) 「石のアクセサリーづくり」…5 月 4 日 (金) ～6 日 (日)
- (3) 「夏休み歴史体験特別企画～石のアクセサリー・縄文コースターづくり～」
…8 月 12 日 (日) ～14 日 (火)
- (4) 森將軍塚まつり「勾玉づくり」…11 月 3 日 (土)

17 職員派遣（出前講座）

月 日	派 遣 先	内 容	参加者数	職 員
4月8日	総合教育センター	長野県の成り立ち	55	林 誠
4月15日	総合教育センター	産業の変遷	55	塚田 博之
4月18日	長野県カルチャーセンター	平安時代後半に成立する山岳寺院	40	原 明芳
4月20日	松本盲学校	体験縄文土器	9	賛田 明
4月22日	総合教育センター	地域固有の文化	55	賛田 明
5月2日	長野県カルチャーセンター	由緒と家宝 戦国武将松平家と福井藩士芦田家	40	山崎 会理
5月19日	千曲市更級小学校	勾玉作り	37	原 明芳
5月26日	長野市山王小学校	縄文土器作り	49	賛田 明
6月6日	長野県カルチャーセンター	長野県の満州移民 三つの大日向をたどる	40	塚田 博之
6月9日	塩尻市立平出博物館	縄文時代のサケの利用	40	水澤 教子
6月22日	松本市教育委員会	発掘調査現場の管理	15	原 明芳
7月4日	長野県カルチャーセンター	石垣の構造とその歴史	40	白沢 勝彦
7月11日	市立長野高校「ながのろじー」	古代の信濃	30	傳田 伊史
8月1日	長野県カルチャーセンター	古代の開発と東山道	40	福島 正樹
8月3日	夏休み 考古学「チャレンジ教室①」	石のアクセサリーづくり	82	原 明芳
8月4日	夏休み 考古学「チャレンジ教室②」	石のアクセサリーづくり	180	原 明芳
8月24日	湯一ぱれあ歴史講座	信濃の古墳文化と渡来人	33	西山 克己
8月29日	喬木村公民館	満州移民展が見えたもの	45	青木 隆幸
8月29日	市立長野高校「ながのろじー」	持論 善光寺	30	福島 正樹
9月8日	長野西高校「梶の葉セミナー」	鳥羽院と平氏と信濃国小川庄	30	傳田 伊史
9月10日	丸山晚霞記念館	水彩画丸山晚霞 記念対談	30	林 誠
9月19日	長野県カルチャーセンター	縄文土器 うつわの美と一万年の輝き	40	賛田 明
9月21日	更埴教育会	長野県の満州移民 三つの大日向をたどる	50	塚田 博之
9月22日	長野西高校「梶の葉セミナー」	千曲川流域の縄文土器	30	賛田 明
9月23日	東御市中曽根親王塚古墳報告会	長野県の古墳と上田地域の古墳から見た中曽根親王塚古墳	60	西山 克己
9月29日	長野西高校「梶の葉セミナー」	長野県の学校登山は長野高等女学校から始まった	30	塚田 博之
10月4日	長野県短期大学講座①	信濃の原始	105	賛田 明
10月8日	長野県短期大学講座②	信濃の古代	109	原 明芳
10月14日	信濃国分寺資料館「市民講座」	長野県の古墳と上田地域の古墳	50	西山 克己
10月17日	市立長野高校「ながのろじー」	近代の長野県	30	青木 隆幸
10月25日	長野県短期大学講座③	信濃の近世	100	山崎 会理
10月30日	湯一ぱれあ「歴史講座」	蛇口をひねると水が出た 長野市往生地浄水場	50	下 育郎
11月1日	長野県短期大学講座④	信濃の中世	50	福島 正樹
11月3日	森將軍塚まつり 青空教室	千曲川の縄文文化	50	賛田 明
11月14日	市立長野高校「ながのろじー」	日清・日露戦争と長野県	30	原 明芳
11月14日	小諸市立芦原中学校「総合学習」	勾玉体験講座	21	塚田 直道
11月28日	市立長野高校「ながのろじー」	太平洋戦争と長野県	30	原 明芳
11月30日	湯一ぱれあ「歴史講座」	宿場そぞろ歩きのコツ	38	青木 隆幸
12月4日	千曲立東小学校「アプリコットタイム」	発表会	22	下 育郎
12月21日	湯一ぱれあ「歴史講座」	松代城の現状（いま）	50	下 育郎

Ⅲ 共催事業

月 日	共催事業	共催団体	参加者数
4月1日～ 5月13日	長野県埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」	長野県埋蔵文化財センター	10,386
4月18日	長野県カルチャーセンター連携講座①	長野県カルチャーセンター	41
4月22日	長野県の遺跡発掘2012講演会	長野県埋蔵文化財センター	101
5月2日	長野県カルチャーセンター連携講座②	長野県カルチャーセンター	40
5月3日	長野県の遺跡発掘2012埋文体験デー	長野県埋蔵文化財センター	121
5月13日	考古学セミナー①	長野県考古学会	52
6月6日	長野県カルチャーセンター連携講座③	長野県カルチャーセンター	23
7月4日	長野県カルチャーセンター連携講座④	長野県カルチャーセンター	41
8月1日	長野県カルチャーセンター連携講座⑤	長野県カルチャーセンター	41
9月19日	長野県カルチャーセンター連携講座⑥	長野県カルチャーセンター	27
9月27日	大人の遠足事前学習会	八十二文化財団	37
10月4日	大人の遠足事前学習会	八十二文化財団	37
10月11日	大人の遠足	八十二文化財団	37
10月26日	文献史料保存活用講習会	長野県史料保存活用連絡協議会	47
11月3日	森將軍塚まつり青空教室	森將軍塚まつり実行委員会	50
11月17日	考古学セミナー②	長野県考古学会	86
11月18日	考古学セミナー③	長野県考古学会	77
1月26日	近世史セミナー	信濃史学会、近世史セミナー	62
2月14日	博物館等関係職員研修会	長野県教育委員会、長野県博物館協議会	71
2月15日	博物館等関係職員研修会	長野県教育委員会、長野県博物館協議会	69
2月24日	飯田市美術博物館連携講座	飯田市教育委員会	61
3月9日	歴史館セミナー（信濃古代史の再構築に向けてⅡ）	東京大学史料編纂所	84
3月10日	飯田市美術博物館連携講座	飯田市教育委員会	47
3月23日	長野県埋蔵文化財センター30周年記念企画展講演会	長野県埋蔵文化財センター	114

IV 出版

1 長野県立歴史館たより

(1) 夏号 vol. 71 表紙 「ポスター
《支那事変国債》部分」(1939年 原彰
彦氏蔵 阿智村寄託)

平成24年6月21日発行 A4版、8頁(オ
ールカラー)

主な内容:夏季展(「戦争と宣伝～阿智
村ポスターが語る～」)、歴史館さんぽ
(「学校見学で賑わう県立歴史館」)、
文献史料をよむ(「阿蘭陀からの手
紙」)、考古資料をよむ(「弥生時代の
始まり」)、常設展示室から(「4月か
ら常設展示の変わりました」)、研究の
窓「小鳥の声をラジオ中継ーポスター
「新緑と小鳥と戸隠」ー」

(2) 秋号 vol. 72 表紙 八ヶ岳と千曲
川の縄文中期土器

平成24年8月10日発行 A4版、8頁(オ
ールカラー)

主な内容:秋季企画展(「縄文土器展」)、
常設展示室から(「安芸の展示替えの
見どころ」)、考古資料をよむ(春山
B遺跡出土の丸木舟)、文献史料を
読む(「江戸時代のある離縁話よ
り」)、信州の歴史遺産(「筑摩県絵
図」)、おもしろ歴史豆知識(「『科
野』から『信濃』へー『シナノ』の
うつりかわりー」)研究の窓(「縄文
時代の不思議な建物」)

(3) 冬号 vol. 73 表紙 「丁子唐草葵
紋蒔絵調度」

平成24年12月11日発行 A4版、4
頁(オールカラー)

主な内容:冬季展(「愛娘の調度品 姫

君の婚礼道具から雛人形まで」)、
「秋季企
画展 体験教室から」

(4) 春号 vol. 74 表紙 長野県埋蔵文化
財センターが発見した鏡

平成25年2月15日発行 A4版、8頁(オ
ールカラー)

主な内容:館長あいさつ(「歴史から今そ
して明日への挑戦」)、研究の窓(「あな
たが一所懸命守るものは?」)、考古資料
をよむ(「縄文土器の地域色」)、文献史
料をよむ(「長野県の戦争引揚者支援」)、
長野県埋蔵文化財センター30周年企画展
(「掘ってわかった信州の歴史 長野県の
遺跡発掘2013」)

2 ブックレット

信濃の風土と歴史⑩ わざわい+ 人び
とのくらしと災害

平成25年3月29日発行 B5判、91頁(オ
ールカラー)、1,000円で頒布

〈内 容〉

遺跡にみる水害 仁和の大災害 未の満
水・戌の満水 千曲川の洪水 三六災害
遺跡に残る地震の跡 たいへんだ!阿弥
陀に地震がしかられた 善光寺地震の山
崩れ 関東大震災避難民 57,400人を受
け入れた篠ノ井停車場 繰り返される地
震の被害と備え 松代群発地震と長野県
西部地震 長野県北部地震 鉄砲水・土
石流(蛇抜け) 大西山の大崩落 地附
山地滑り 火山灰におおわれた日本列島
浅間山大焼け 焼岳の噴火と大正池 気
候と歴史 江戸時代の飢饉 豪雪とともに

に暮らす 雷がもたらすもの 凍霜害・
旱魃・風害 虫害・鳥獣害 発掘された
火災の跡 村の火事・町の大火 大火を
乗り越えて 古代・中世の病をさぐる
麻疹は命の品定め・疱瘡は面の品定め
近代の伝染病 わざわいを避ける わざ
わいに立ち向かう人びと 現代社会と災
害

4 その他

平成 24 年度催し物案内

A 4 変形判 (21.0×52.2 cm)、三つ折カ
ラー

3 研究紀要

長野県立歴史館研究紀要 第 19 号

平成 25 年 3 月 31 日発行 A4 判、92 頁
(口絵カラー)、1,000 円で頒布

〈内 容〉

口絵 「武田晴信書状」(傳田伊史)

「近世における将軍家婚礼道具の意匠に
ついて～長野県立歴史館所蔵「丁子唐草
葵紋蒔絵調度」の位置付け～」(山崎会理)

「新聞記事でみる春季企画展『長野県の
満洲移民』」(塚田博之)

「秋季企画展『縄文土器展』の関連行事に
ついて」(原 明芳)

① 縄文土器のはじまり(広瀬昭弘)

② 尖底土器から平底へ(贅田明)

③ 過剰な装飾の時代へ(寺内隆夫)

④ 縄文土器の爛熟と展開(水沢教子)

「情報公開条例施行下では公文書公開 30
年原則は非公開解除期限である」(牧野
内生義)

「伝飯島二水筆《信濃国埴科郡》六工製
糸場の図」(林誠)

「シナノにおける古墳時代中期の渡来人
のムラと墓」(西山克己)

V 閲覧・情報提供

1 図書等資料

(1) 図書資料数

(単位：冊)

区 分	図書	逐次刊行物	図録	小冊子	遺跡報告書	小計
自館制作	0	3	2	4	0	9
購 入	76	290	0	0	0	366
寄 贈	635	1,318	492	219	777	3,441
平成24年度計	711	1,611	494	223	777	3,816
累 計	26,666	28,193	4,708	7,964	20,622	88,153

(2) 文庫等図書資料数 (単位：冊)

長野県史刊行会	3,080
米山・関川・塚田・ 宝月文庫	14,206
長野県考古学会	5,685
累 計	22,971

(3) 公開用雑誌製本

雑誌製本 22件

(4) 映像資料

購入DVD 3本、寄贈DVD 40本

寄贈CD-ROM 17本

2 情報提供

(1) レファレンス

59件

(2) ホームページアクセス数

46,606件

VI 調査研究

1 調査研究の体制と内容

(1) 趣 旨

歴史館の運営及び事業を行うため、歴史館職員として必要な専門的な知識・技術等の向上を図ることを目的とする。

(2) 体 制

学芸部全職員による学芸研究会および原始、古代・中世、近世、近現代の各時代担当者による時代別研究会によって構成する。

(3) 内 容

史資料の収集・整理、常設展示・企画展示、本館主催の各種講座等の実施に関わる事項および今後の歴史館の運営及び事業を行うために必要と思われる事項について調査研究を進める。

2 学芸研究会

歴史館学芸部職員の職務能力の向上をはかるため、下記のとおり学芸研究会を行う。

研究題目と発表者

第1回（6月26日）

・「奈良朝時代民生経済の数的研究」から 土屋 積

第2回（7月26日）

・縄文土器の文様にみる地域性 ―縄文時代中期後半の土器― 賛田 明
・発掘資料から見た信濃国と甲斐国 原 明芳

第3回（8月21日）

・当館蔵 婚礼調度と田中家の雛道具の考察 山崎会理
・シナノの国名表記 傳田伊史

第4回（9月21日）

・長野県誕生秘話 ―信濃の明治維新― 青木隆幸

第5回（10月30日）

・当館における学校見学のあり方について ―各種データから今後を考える― 下 育郎
・善光寺地震による犀川の湛水 塚田直道

第6回（11月16日）

・水浸出土木製品の保存処理 ―糖アルコール置換法の検討―

第7回（12月20日）

・研究ノート信州の野球史Ⅰ 西山克己
・人的資源を如何に確保したか ―厚生省の誕生― 岩下康夫

- ・長野県の満州移民　－三つの大日向でよかったのか－　塚田博之
- 第8回（1月24日）
- ・縄文時代中期の大木式土器について　水澤教子
- ・明治初期の地方行政の実態　－筑摩県下間会議を例に－　金澤大典
- 第9回（2月21日）
- ・Cord mark から「縄文」へ
- －エドワード・S・モース著『大森貝塚』の翻訳と挿図－　林　誠
- ・歴史のなかの情報公開　－検地から年貢の納入まで－　福島正樹
- 第10回（3月14日）
- ・研修報告　博物館の現状と課題　霜田英子

3 時代別研究会

平成24年度 時代別所属者名（太字代表者）

	学芸部長	総合情報課	考古史料課	文献史料課
原 始		西山克己 賛田 明	土屋 積 水澤教子	
古 代 中 世		塚田直道 下 育郎	原 明芳	傳田伊史
近 世		山崎会理 福島正樹 霜田英子	白沢勝彦	金澤大典 若林希
近現代	岩下康夫	塚田博之 林 誠		青木隆幸

時代別研究会の主な業務

- (1) 学芸研究会発表内容の事前報告
- (2) 史資料及び図書資料の調査研究
- (3) 常設展及び企画展の展示資料についての調査研究
- (4) ブックレット原稿の事前検討

4 東京大学史料編纂所との共同研究

長野県立歴史館は、これまで長野県が行ってきた各種の県史編纂事業の資産を継承し、それを広く県民に提供する業務を担っている。特に県の歴史の基本史料集である『信濃史料』については、平成23年度が刊行60周年の節目にもあたることから、編纂について指導・援助いただいた東京大学史料編纂所と共同でその補遺史料の収集について、同編纂所の「共同利用研究拠点」活動としての「一般共同研究」に応募し、共同研究を行うことになった。本年度はその2年目。

○ 研究内容の報告

- ・歴史館セミナー②「信濃古代史の再構築に向けて2」にて報告（本年報P46参照）

Ⅶ 資料の収集・整理・保存

1 資料収集の方針

(平成3年6月建設委員会決定)

(1) 資料収集の基本方針

資料収集は歴史館にとって基本的な機能であり、その規模と質が歴史館の機能を左右することにつながっている。したがって、資料収集は長期的計画的に行うとともに、開館にむけて短期的課題として集中的な対応が必要である。

次の諸点に留意し、資料収集に当たるものとする。

① 資料保存体制の整備

歴史館は埋蔵文化財資料と文献史料を収集保存し、調査研究と活用を図る機関である。そのためには、県内の資料保存問題に深く留意するとともに、資料の分布調査、整理、保存、公開等のための措置と体制を長期的計画的に整備する必要がある。

② 既存諸機関との関係

県内市町村の歴史資料館等既存の類似施設や諸機関は、それぞれ歴史的背景をもち、多くの成果をあげている。歴史館はこれらの諸機関を十分尊重し、友誼的関係を結び、相互に協力しつつ資料保存整備に当たることが重要である。

③ 資料所蔵者との関係

資料は、県民の理解を得て寄贈寄託を図ることが望ましい。その際、所蔵者との信頼関係を長期にわたり維持発展させていくことが重要である。なお、商品として市場にある資料などは、必要なものを機を失せず購入することが望ましい。

④ 歴史情報システムの整備

歴史館は、郷土や地域の歴史についての情報の収集、提供を行う。そのため、収蔵資料情報以外にも、県内外資料情報、歴史情報、各種目録等を長期的計画的に収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータ化する必要がある。

(2) 資料収集の具体的方針

① 収集資料の種類

(a) 保存用資料

埋蔵文化財資料、行政文書、古文書など歴史的に重要であり、保存、収蔵していること自体に意味があるもの。歴史館としての評価はこの部分の規模と質によって決まる。

埋蔵文化財調査及び、県史編纂の過程で収集した資料を中核としながら、寄贈、寄託、購入などによっても収集を図る。

(b) 展示用資料

常設展示や企画、巡回、特別展示などに必要な資料

で、歴史館所有保管にならないものも含み、借用、複製、購入などによって収集を図る。

(c) 研究用資料

教育普及、情報提供や長野県の歴史、郷土に関する調査研究など、館内または外部研究者、来館者の学習、研究上必要な資料を収集する。

(d) 歴史情報資料

諸学会、研究団体、歴史民族資料館などが所有する地域史史料の情報、地域史研究に関わる歴史情報などを収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータによるデータベース化を図る。

② 収集資料の範囲

(a) 歴史館は、考古館及び文書館施設としての性格をもった歴史博物館の施設である。従って収集対象とする資料の時代的範囲は、原始から現代に及ぶものとする。

(b) 収集資料の地域的範囲は、おおむね現在の県域を中心とする。しかし、長野県は東西文化の結節点に位置し、東西交流はもとより太平洋側と日本海側を縦断する南北交通の要衝にあり、本県に関連する重要資料は、全国に存在しているため必要に応じて全国的視野からの収集を考慮する。

(c) 歴史館は、長野県に関する埋蔵文化財資料及び文献史料の収集を主とするが、それ以外にも下記のような展示、調査研究等に活用できるものを中心に可能な限り収集する。

ア 信濃の歴史的変遷や生活風土の諸相を示す資料

イ 美術工芸品で長野県に関係が深く展示テーマに合致する資料

ウ 各時代の生活の特色を示す生活民俗資料

エ 地域史研究に役立つ文献以外の諸資料（地名、地図、伝承、風俗、地割等）

③ 資料収集の方法

(a) 資料は、埋蔵文化財センター、信濃史料刊行会、長野県史刊行会、長野県立図書館などで収集された資料の移管、委譲をはじめ、県民の理解を得て寄贈、寄託が望ましい。そのため、早くから広報活動を行い、必要な資料については、購入、複製収集などに当たる。

(b) 寄贈、寄託、購入などに当たっては必要に応じ専門家の意見を聞くものとし、取扱いについては別途定める。

(c) 本館の活動が、県内市町村の歴史資料館等類似施設の活動に不安を与えることのないように配慮する。資料は、現地保存、現地公開、現地利用を原則とし、寄

贈、寄託等を受けるに当たっては、所蔵者との交渉のみならず市町村の了解を得ることが望ましい。これらの諸機関との友誼的關係にたつて収集に当たる。特に歴史的価値が高いもので、

ア 市町村において保存、整理、公開の対応ができないもの

イ 資料散逸の危機性が高く、早急な対応が必要なものについては優先的に対応する。

(d) 資料収集は、県内の所在資料について詳細な調査を進めるとともに、県外所在資料についても順次調査を行う中で系統的長期的に行う。資料の選択と評価にあたっては、個人的、時代的な価値判断に陥らないよう、十分留意するものとする。

(e) 県内における文献史料の所在、分布調査等を行うため、資料調査員制度を設ける。

(f) 歴史的に重要な行政文書等の収集・保存を組織的系統的に行う。

2 展示資料

(1) 収集資料数

区 分	製作・購入	移管	寄贈	寄託	計
平成24年	1	0	0	0	1

(2) 収集資料の内訳

資料名	員数	時代	備 考
絹本著色一光三尊画像	1	中世	実物購入

(3) 寄贈
なし

(4) 寄託
なし

(5) 修復

資料名	員数	時代	内容
野ウサギ・イタチ	2	原始	補修

3 考古資料

(1) 収集

平成23年度、長野県埋蔵文化財センターから力石条里遺跡・ほかの遺物302箱、写真15, 779コマ、調査資67冊が移管された。

(2) 保存

中央道関連写真のデュープ作成、長野県史考古資料編のデジタル化を実施した。

(3) 整理状況

長野県教育委員会および長野県埋蔵文化財センターから移管された遺物・写真・調査資料等の整理。

遺 跡 名	数 量	内 容
東條・南曾峯遺跡ほか	971 箱	遺物整理・台帳データ 配架台帳のデータ化
〃	43 冊	図面整理
〃	85 箱	調査資料整理
〃	95,450 枚	写真整理
〃	2,356 件	報告書掲載遺物データ化
長野県史主要遺跡編	407 頁	P D F 電子データ化

(4) 保存処理・修復・科学分析

・保存処理・科学分析

館蔵脆弱資料のうち劣化が深刻な資料に対して、集中的な保存処理を継続実施。

当館の設備を用いて、当館の歴史の研究のために必要とされる科学分析を実施した。

長野県埋蔵文化財センター並びに市町村教育委

員会へ必要な技術協力を行なった。

・その他

市町村埋蔵文化財担当者及び博物館施設職員等を対象とした、保存処理講習会「素材別の応急処置と保管方法」を11月22日（木）に開催し、27名の参加があった。

項 目		内 容		件 名・資 料 名	処理点数	状 況	所 管	
木 器	保存 処理	大型木 器等 PEG処理 槽一括 処理	P E G法※2	第25シリーズ（A槽） 〈川田条里遺跡・春山B遺 跡・屋代遺跡群他〉	206	継 続	当 館	
				第26シリーズ（C槽） 〈川田条里遺跡・前山田遺 跡・屋代遺跡群他〉	691	完 了	当 館	
					165	継 続	当 館	
				第27シリーズ（E槽） 〈石川条里遺跡・川田条里遺 跡・社宮司遺跡・屋代遺跡群〉	1,505	継 続	当 館	
		小型木 器（平成 20～22年 度事業開 始分）	FD法※1	屋代遺跡群・社宮司遺跡木製 祭祀具等	576	完 了	当 館	
			P E G法※ 2	屋代遺跡群木製祭祀具他	656 7	完 了 継 続	当 館	
				脱色処理	屋代遺跡群木製祭祀具	1,914	継 続	当 館
			継 続 合 計				5,198	
		完 了 合 計				1,923		
金 属 器	収蔵状態確認調査			9 2 + 3 遺 跡	10,148	完 了	当 館	
	脱酸素剤封入			3 2 遺 跡	1,785	継 続	当 館	
	保存処理・修復			上田市 柳町家歓喜天堂地鎮具	6	継 続	上田市教育委員会	
	継 続 合 計				1,791			
	完 了 合 計				10,148			
科 学 分 析	赤外線観察	棟札			1	完 了	長野市篠ノ井山崎区	
		位牌			7	完 了	個人蔵	
		刀			1	完 了	東御市祢津活性化委員会	
		六脚鐘台			1	完 了	中野市 安養寺	
		立て札			1	完 了	個人蔵（冬季展借用展示）	
		俳額			1	完 了	米持神社	
		千曲市屋代遺跡群木製品墨痕 調査			2	完 了	当 館	
	小 計				14			
	電子顕微鏡観察 元素分析			上田市手塚五反田『願海碑』 出土三鈷杵	1	継 続	上田市教育委員会	
	X線透過撮影観察	松本市 新井遺跡出土タガネ状 鉄製品塊			1	完 了	松本市教育委員会	
		松本市 牛伏寺境内出土銭貨 （速報展展示）			5	完 了	松本市 牛伏寺	
		上田市 手塚五反田『願海碑』 出土三鈷杵			1	完 了	上田市教育委員会	
上田市 柳町家歓喜天堂地鎮具 （速報展展示）			6	完 了	上田市教育委員会			
小 計				14				
完 了 合 計				27				
完了総合計					12,098			

※1 真空凍結乾燥法で保存処理したもの。

※2 ポリエチレングリコールの2段階処理を実施したもの（最終的にポリエチレングリコールを100%まで浸漬）。

4 文 献 史 料

(1) 行政文書

①収 集

ア 行政簿冊 267書目

平成23年度をもって不用決定された本庁および現地機関文書1651書目（目録上）のうち歴史資料として保存すべきものを評価選別した。

イ 県報 122件（平成24年1月～12月）

ウ 行政資料 202冊（長野県の行政刊行物：議会資料含む）

②整理・保存・公開

ア くん蒸 10回 段ボール箱200箱（行政文書と古文書、展示資料、県立長野図書館・長野県短期大学図書館依頼分等）

イ 行政文書の件名目録作製 1,764冊（大正14～平成17年度までの67年度分）

ウ 行政文書の公開非公開判定 2,025冊（大正14～平成17年度までの67年度分）

エ 県報製本（業者委託） 8冊（平成24年1月～12月分正副各4冊）

オ 県史収集史料フィルムの洗浄・複製 486本（業者委託）

カ 絵図補修（業者委託） 4枚

資 料 名	枚数	備考
屋代町（絵図）	1	折れ線、皺
新田村全図	1	折れ線、皺
森村（図）	1	折れ線、皺
杭瀬下村全図	1	折れ線、皺

キ 資料の公開

・行政資料（議会資料含む） 202 冊

・行政簿冊 大正14年～平成17年度分 1764 冊

(2) 古文書

① 収 集

	文書名	点数	時代	備考
購入	飯島勝休資料	30	近世～近代	松代藩士
移管	飯島勝休資料	524	近世～近代	県立長野図書館
移管	県立長野図書館移管資料	一括	近現代	県立長野図書館
寄贈	等々力家資料	一括	近世～近代	上田市等々力家伝来

② 整 理

文書名	点 数
0 - 14 村方諸文書	1,952
7 - 19 埴科郡戸倉村小林家文書	1,043
7 - 25 更級郡赤田村文書	26
7 - 30 松代藩士関山家文書	1,514
9 - 7 長野市関川喜八郎家文書	3,524
8 - 15 小平家資料	
1 - 9 小県郡滋野村神津家文書	

③ 公 開 (web 上公開分も含む)

文書名	点 数
0 - 6 丸山清俊資料	4,846
0 - 12 伊藤長七関係文書	1,894
0 - 14 村方諸文書	1,952
2 - 1 上田市田中樹里子家文書	280
2 - 3 浅科村依田尚方家文書	48
3 - 3 諏訪郡赤沼村文書	206
3 - 9 諏訪清陵高校収集文書	450
3 - 15 諏訪郡瀬沢村三村家文書	1,312
4 - 1 伊那市本郷正幸家文書	481
4 - 5 伊那郡中坪村文書	132
4 - 17 伊那郡打沢村・小川村氏乗文書	203
4 - 18 大河原村文書	9
4 - 19 上横川村文書	260
4 - 20 伊那郡宮木村文書	144

文書名				点 数
4	—	21	伊那郡赤須村文書	575
4	—	22	伊那郡大萱村文書	351
4	—	23	伊那郡片桐村文書	478
5	—	1	筑摩郡西条村文書	9
5	—	2	筑摩郡西洗馬村文書	478
5	—	3	筑摩郡北山新田村文書	29
5	—	4	筑摩郡潮村文書	523
5	—	5	筑摩郡・安曇郡地方文書	55
5	—	6	筑摩郡堅石村文書	46
5	—	9	和田組荒井村一件	1
5	—	10	筑摩郡山形村中村太八郎家文書	1,685
5	—	12 — 2	筑摩郡岡谷新田年貢掛札	4
5	—	12 — 3	筑摩郡西宮村年貢掛札	1
5	—	12 — 4	筑摩郡井苅村文書	18
5	—	13	安曇郡峯方村文書	21
5	—	14	筑摩郡図・潮山中・小野立・上生野村文書	104
5	—	16	筑摩郡平出村塩原家文書	117
5	—	17	筑摩郡会田宿本陣横内家文書	757
5	—	18	筑摩郡上生坂村文書	70
5	—	19	筑摩郡北山村文書	161
5	—	20	安曇郡広津村文書	45
5	—	21	筑摩郡会田宿問屋横内家文書	368
7	—	1	更級郡池田家旧蔵文書	17
7	—	2	更級郡大岡村文書	78
7	—	2 — 1	更級郡大岡村文書	25
7	—	3	埴科郡河原家文書	12
7	—	4	更級郡鹿谷村文書	777
7	—	5	更級郡赤田村新井家文書	2,177
7	—	6	埴科郡児玉勝子史料	2,032
7	—	7	長野市香取敏一家文書	834

文書名				点 数
7	—	9	更級郡雨宮県村小林杜人文書	475
7	—	10	長野市山下雄三収集文書	2
7	—	11	長野市酒井幸夫収集文書	7
7	—	12	— E 更級郡岡田村寺沢家文書	236
7	—	13	信濃国松代藩関係文書	3
7	—	14	松代藩御役人帳	1
7	—	16	布施高田村雨宮家文書	253
7	—	17	更級郡赤田村新井家文書	845
7	—	19	埴科郡戸倉村小林家文書	1,043
7	—	20	更級郡下氷鉋村文書	818
7	—	22	埴科郡横尾村中村家文書	26
7	—	23	松代町本六工社関係(増沢家)文書	50
7	—	24	埴科郡生萱村島田家文書	128
7	—	25	更級郡赤田村文書	26
7	—	30	松代藩土関山家文書	1,514
8	—	2	高井郡箕作村市川家文書	1,550
8	—	3	須坂高校収集文書	84
8	—	5	高井郡志久見村文書	34
8	—	6	高井郡市川家(木屋)史料	242
8	—	7	高井郡世間瀬文書	30
8	—	9	戦時下須坂町常会資料	73
8	—	10	高井郡笹川村・神戸村検地帳	9
8	—	11	高井郡戸狩村佐藤家文書	1,035
8	—	12	高井郡須坂町横町高野家文書	41
8	—	13	川田宿西沢家文書	3,571
9	—	1	水内郡古林家文書	55
9	—	4	— 1 水内郡西大滝村斎藤家文書	395
9	—	5	水内郡新町村文書	483
9	—	6	水内郡竹生村文書	174
9	—	8	塚田大峯関係史料	6

文書名			点 数
9	— 10	水内郡信州新町吉澤家文書	21
9	— 12	長野市高野イシ文書	117
9	— 13	水内郡栗田村文書1	315
9	— 18	水内郡瀬戸川村文書	176
9	— 19	水内郡小根山村立屋口番所鈴木家文書	239
9	— 24	水内郡西山諸村文書	121
9	— 26	尾崎家文書	218
10	— 5	中村家文書	1,574
10	— 7	久保田家文書	3,952

④ 収蔵文書目録 12 の刊行

収録文書名		
1	— 6	小県郡伊勢山村蚕種蚕龍堂文書

VIII 広 報

1 広告・案内

当館の紹介や企画展示・関連行事・講座等で実施した主な広報は以下のとおりである。また、下記以外に千曲市内へのチラシ回覧、千曲市内及び長野市内の学校や諸機関等への手配りチラシ広報を実施している。

月	掲載・掲示	内 容	媒 体	備 考
4 月	Youce Dokka エンタープライズ 催しのご案内	長野県立歴史館 案内 長野県立歴史館 案内 長野県埋蔵文化財センター速報展および春季展 案内	インターネット インターネット チラシ	八十二文化財団
5 月	信州の文化施設 KKベストセラーズ「歴史人」 FMぜんこうじ 信濃毎日新聞 長野市民新聞 信濃毎日新聞	長野県立歴史館 案内 ゴールデンウィーク「勾玉アクセサリ作り」 案内 平成 24 年度企画展・季節展 案内 考古学講座「古代信濃の王」 案内 春季企画展「長野県の満州移民 三つの大日向をたどる」 案内 春季企画展「長野県の満州移民 三つの大日向をたどる」 案内	インターネット インターネット FM放送 新聞 新聞 新聞	八十二文化財団
6 月	催しのご案内 No8 屋代有線放送	秋季企画展「縄文土器展」 案内 春季企画展「長野県の満州移民 三つの大日向をたどる」の見どころ	チラシ 有線放送	八十二文化財団
7 月	「旅鶴」秋号 長野県 東京観光情報センター 長野県教育委員会 FMぜんこうじ 信濃毎日新聞 読売新聞 屋代有線放送	夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 パブリシティ 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内 夏季展、歴史館で夏休み（夏季バート） 案内 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」の見どころ	冊子 プレス・リリース プレス・リリース FM放送 新聞 新聞 有線放送	旅鶴倶楽部
8 月	ハートピアすまいる ICT 支援ポータル 「集い」催しのご案内 No9 郷土史講座 読売新聞	夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内 長野県立歴史館 案内 大人の遠足 木曽路の文化財を訪ねる 案内 信濃の古墳文化と渡来人ほか ～第4話まで 案内 夏季展「戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る」 案内	折込み広告 インターネット 冊子 チラシ 新聞	中島新聞店 八十二文化財団 湯へばれあ
9 月	MAPPLE 「フリーブック」秋冬号 読売新聞 「広報ながのけん」 FMぜんこうじ 長野県教育委員会 屋代有線放送	長野県立歴史館 案内 秋季企画展「縄文土器展」 案内 秋季企画展「縄文土器展」 案内 秋季企画展「縄文土器展」 案内 秋季企画展「縄文土器展」 パブリシティ 秋季企画展「縄文土器展」 案内 秋季企画展「縄文土器展」前期展の見どころ	インターネット 冊子 新聞 冊子 FM放送 プレス・リリース 有線放送	旺文社 (有)フリーブック
10 月	日本歴史学会 「広報ながのけん」秋号 催しのご案内 No10 長野新幹線車窓ガイド	平成 24 年度後期企画展・季節展 案内 秋季企画展「縄文土器展」 案内 秋季企画展「縄文土器展」 案内 長野県立歴史館 案内	冊子 冊子 チラシ スマートフォン・アプリ	広報県民課 八十二文化財団 JR東日本

	週間長野 「旅鶴」冬号 読売新聞	将軍塚まつり 古代体験や講演 秋季企画展「縄文土器展」案内 秋季企画展「縄文土器展」講座 案内	新聞 冊子 新聞	旅鶴倶楽部
11月	屋代有線放送 FMぜんこうじ 篠ノ井有線放送 第21回森将軍塚まつり 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 SBC信越放送 中日新聞 読売新聞 長野日報 広報ながのけん	秋季企画展「縄文土器展」後期展の見どころ 秋季企画展「縄文土器展」後期展 パブリシティ 秋季企画展「縄文土器展」後期展の見どころ 長野県立歴史館行事 青空教室 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 講座 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」松本会場 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内	有線放送 FM放送 有線放送 チラシ 新聞 新聞 ラジオ放送 新聞 新聞 新聞 インターネット	実行委員会 スポットCM 長野県 広報県民課
12月	毎日新聞 週間上田 SBC信越放送	秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」後期展 案内 秋季企画展「縄文土器展」松本会場 案内	新聞 新聞 TV放送	スポットCM
1月	SBC信越放送 長野県教育委員会 ハートピアすまいる 読売新聞 長野市民新聞 松本市民タイムス 週間長野 飯田市美術博物館 広報上田 長野市民新聞 長野市民新聞 長野市民新聞	冬季展「愛娘の調度品」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 長野県立歴史館「冬季行事」案内 やさしい信濃の歴史講座 案内 やさしい信濃の歴史講座 案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 やさしい信濃の歴史講座 案内 飯田市美博・歴史館連携講座「信濃の歴史講座」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 冬季展「愛娘の調度品」講座 案内 冬季展「愛娘の調度品」行事 案内 やさしい信濃の歴史講座 案内	ラジオ放送 ブイ・リリース 折込み広告 新聞 新聞 新聞 新聞 チラシ 冊子 新聞 新聞 新聞	スポットCM 中島新聞店 上田市
2月	「旅鶴」春号 「プースカフェ」2月号 広報まつもと2月号 広報ながのけん 読売新聞 週間長野 読売新聞 『日本歴史』 週間上田 長野市民新聞 ハートピアすまいる るるぶ観光ガイド 広報やまのうち	長野県埋蔵文化財センター速報展「掘ってわかった信州の歴史」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 冬季展「愛娘の調度品」行事 案内 出前講座 姨捨の棚田と田毎の月「東山道と善光寺道がつくった風景」案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 平成25年度企画展・季節展 案内 冬季展「愛娘の調度品」案内 やさしい信濃の歴史講座 案内 長野県立歴史館「冬季行事」案内 長野県立歴史館 案内	冊子 冊子 冊子 インターネット 新聞 新聞 新聞 冊子 新聞 新聞 折込み広告 インターネット 冊子	 松本市 長野県 広報県民課 日本歴史学会 中島新聞店 JTBパブリッシング 山ノ内町

[illegible]

2 記事・報道

当館の企画展示、講座等に関する記事・番組等は以下のとおりである。

月	掲載・掲示	タイトル	媒体	備考
4月	信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 信濃毎日新聞 長野県教育委員会	県内 22 遺跡発掘成果の 450 点展示 満州移民名簿・消息を展示 社説 語り継ぐ工夫重ねたい「満蒙開拓」 フォト教育委員会「県立歴史館の出前授業」	記事 記事 記事 インターネット	長野県埋蔵文化財センター速報展関連 春季企画展関連 春季企画展関連 出前授業
5月	毎日新聞 信濃毎日新聞 週間長野 岡谷市民新聞 読売新聞 長野市民新聞 長野県教育委員会	大日向の満州移民たどる 旧大日向村の歴史中心に 「長野県の満州移民」県立歴史館できょうから 野球ボール・エホム お持ちの方はいませんか 「満蒙開拓」語り継ごう 戦前の児童用野球ボール「M5」の情報提供を フォト教育委員会	記事 記事 記事 記事 記事 記事 インターネット	春季企画展関連 春季企画展関連 春季企画展関連 平成 25 年度企画展関連 春季企画展関連 平成 25 年度企画展関連 春季企画展関連
6月	朝日新聞 米沢日報 長野市民新聞 信濃毎日新聞	満州での苦悩 大日向の教訓 直江兼統母は「蘭子」長野県で『幻の文書』発見 歴史館で満州移民展 「再入植」移民支えた修道会	記事 記事 記事 記事	春季企画展関連 尾崎家文書関連 春季企画展関連 春季企画展関連
7月	信濃毎日新聞 南信州新聞 信濃毎日新聞 長野市民新聞 週間長野 FM長野	旧大日向村満州移民の資料 村職員が大切に保管 「長野県の満州移民 3つの大日向をたどる」上・下 「満蒙開拓」名簿 阿智へ 満州移民・満蒙開拓 歴史と記憶を後世に 戦時ポスターを展示 きょうから県立歴史館 千曲市浪漫紀行「すいっちばっくおぼすて」	記事 記事 記事 記事 記事 記事 FM放送	春季企画展関連 春季企画展関連 春季企画展関連 春季企画展関連 夏季展関連 夏季展関連
8月	信濃毎日新聞 朝日新聞 信濃毎日新聞 読売新聞 中日新聞	3 万 3000 人の証し 満蒙開拓団名簿 阿智へルー 1〜5 戦争の真実の姿 ポスターに学ぶ 「戦争と宣伝」展 各地を巡回して 時代映す戦時ポスター展 漂う戦時下の空気	記事 記事 投稿記事 記事 記事	春季企画展関連 夏季展関連 夏季展関連 夏季展関連 夏季展関連
9月	長野日報 中日新聞 週間長野 NHK長野放送 信濃毎日新聞	美しく力強い土器の魅力 八ヶ岳や南信出土 縄文中期の土器展 きょうから縄文土器展 縄文土器展がはじまりました 八ヶ岳山ろくで出土 縄文土器一堂に展示	記事 記事 記事 TV放送 記事	秋季企画展関連 秋季企画展関連 秋季企画展関連 秋季企画展関連 秋季企画展関連
10月	読売新聞	「信濃史料」本文もDB化	記事	信濃史料
11月	信濃毎日新聞 週間長野	青空教室 千曲川流域の縄文土器 きょうから 県立歴史館	記事 記事	第 21 回森將軍塚まつり 秋季企画展関連

	読売新聞	4匹の蛇に縄文人の祈り	コラム	秋季企画展 松本会場関連
12月	読売新聞	「縄文の美と力」土器展示	記事	秋季企画展 松本会場関連
	読売新聞	三角形や曲線 精緻な文様	コラム	秋季企画展関連
1月	NHK長野放送 週間長野 信濃毎日新聞	「愛娘の調度品」がはじまりました 伝統工芸の粋伝える 徳川家の婚礼道具 信州教育に貢献 永山盛輝を学ぶ	TV放送 記事 記事	冬季展関連 冬季展関連 やさしい信濃の 歴史講座関連
	中日新聞 FM長野	華やか姫君嫁入り 徳川家ゆかりの道具展示 歴史 あなたは好きですか!?	記事 FM放送	冬季展関連 冬季展・冬季行 事関連、歴史館 案内
	朝日新聞	豪華な装飾と意匠 愛娘への思い	記事	冬季展関連
2月	信濃毎日新聞	婚礼道具・ひな人形 細やかな装飾技術	記事	冬季展関連
	読売新聞	江戸のハート柄婚礼道具	コラム	冬季展関連
	読売新聞	細部に蒔絵 精巧な職人技	コラム	冬季展関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 76 「江戸時代後半の婚礼道具」	コラム	冬季展関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 77 「江戸時代の職人技輝き放つ」	コラム	冬季展関連
	SBC信越放送	「群」についての取材(仮)	TV放送	館蔵資料関連
	NHK長野放送	もぎたて信州朝一番	AM放送	冬季展関連
	FM長野	千曲市浪漫紀行「すいっちばっくおぼすて」	FM放送	冬季展関連
	長野市民新聞	婚礼道具やひな人形	記事	冬季展関連
	長野市民新聞	博物館の重要性とは	記事	長野県博物館協 議会関連
3月	信州ケーブルテレビ 信濃毎日新聞	冬季展「愛娘の調度品」のご案内 「松代学」あす千曲で出張講座 長野のNPO	ケーブルTV 記事	冬季展関連 「出張 松代学 講座」関連
	読売新聞	死者の権威を象徴する鞍骨器	コラム	長野県埋蔵文化 財センター 30 周年 企画展関連
	NHK長野放送	長野県埋蔵文化財センター30周年企画展が始まりました	TV放送	長野県埋蔵文化 財センター 30 周年 企画展関連
	若穂有線放送	「縄文人の食物語」が行われました	有線放送	長野県埋蔵文化 財センター 30 周年 企画展関連
	信濃毎日新聞	縄文人の食文化を考えよう 千曲で発足 30 周年記念の催し	記事	長野県埋蔵文化 財センター 30 周年 企画展関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見 78	コラム	長野県埋蔵文化 財センター 30 周年 企画展関連

一 資 料 一

I 資料利用

(点)

資料利用	展示資料 (復元・模型等)	考古資料 (一括資料も1点)	文献史料 (文書・絵図等)
貸出	26	22	16
掲載	58	469	80
複製(資料・写真)	13	8	23

II 閲覧利用・情報利用

月	閲覧者数 右＝1日平均		閲覧者数の内訳								複写 件数	撮影 件数	レファレ ンス件数	HPアク セス数	資料 受入数	図書 登録数
			図 書	歴史情報	映像情報	行政文書	古文書	考古資料	その他							
4	700	26	650	19	7	7	8	2	7	151	45	8	4,974	104	429	
5	1,441	53	1,376	27	6	8	9	6	8	85	55	1	7,716	85	217	
6	913	38	824	37	4	25	10	6	7	260	264	2	3,774	30	250	
7	431	17	376	13	7	11	8	7	9	209	313	4	7,479	62	233	
8	858	31	749	43	19	16	10	6	15	121	256	1	3,468	74	149	
9	466	19	394	16	5	21	17	8	5	45	71	2	3,423	318	198	
10	734	28	685	18	6	18	5	1	1	99	272	1	2,817	144	183	
11	508	19	459	13	5	14	5	2	10	313	127	10	2,097	180	106	
12	235	11	207	7	0	10	8	0	3	167	54	5	2,200	78	192	
1	271	11	236	6	1	18	6	2	2	58	53	8	2,744	97	97	
2	364	16	318	4	2	13	15	7	5	120	74	5	2,799	45	101	
3	280	12	220	16	0	14	14	4	12	111	43	12	3,115	38	473	
計	7,201	24	6,494	219	62	175	115	51	84	1,739	1,627	59	46,606	1,255	2,628	

III 入館者

平成24年度入館者

月	常設展示室		企画展示室		講演会・講座等		閲 覧 室		出前講座		入館者計
	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	参加者数	日数	
4	4,644	28	4,644	28	152	2	700	27	9	1	10,149
5	7,731	27	5,893	17	1,593	18	1,441	27	86	2	16,744
6	5,306	26	5,306	26	997	15	913	26	0	0	12,522
7	3,297	26	2,487	17	804	10	431	26	0	0	7,019
8	4,723	28	4,723	28	718	10	858	28	295	3	11,317
9	2,772	25	1,970	16	614	9	466	25	60	1	5,882
10	3,528	26	3,528	26	988	13	734	26	364	3	9,142
11	3,866	26	3,365	22	1,850	9	508	26	168	5	9,757
12	1,006	21	934	14	254	5	235	21	0	0	2,429
1	898	23	777	16	389	5	271	23	0	0	2,335
2	2,309	23	2,309	23	1,195	15	364	23	0	0	6,177
3	2,074	23	1,738	16	1,385	11	280	24	32	1	5,509
計	42,154	302	37,674	249	10,939	122	7,201	302	1,014	16	98,982

入館者数等推移

区分 年度	常 設 展示室	企 画 展示室	講演講座等 (出前講座含む)	閱 覧 室	合 計
平成6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234
24年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982
合 計	965,785	598,248	161,315	170,271	1,895,619

企画展等入館者数

夏企＝企画展

春季＝季節展

区分 年度	名 称	期 日	入館者数
平成6年度 企画展	開館記念 赤い土器のクニ	11/3～12/11 38日	29,848
平成7年度 夏企	絵図にみる信濃－江戸時代の村や町－	7/15～8/20 32日	7,095
秋企	信濃における戦国争乱の世界	10/21～11/26 30日	10,873
平成8年度 夏企	縄文人の一生－北村遺跡に生きた人々－	7/20～8/25 32日	8,228
秋企	木簡が語る古代の信濃－掘り出された地方行政とくらし－	10/5～11/10 31日	8,450
平成9年度 夏企	殖産興業と万国博覧会－明治期における長野県の世界の交流－	7/19～8/24 32日	5,538
秋企	長野県にみる世界の文化－シルクの歴史と文化－	10/12～11/16 31日	7,011
館蔵品展	平成9年度新指定の県宝をみよう	1/31～3/1 29日	1,174
平成10年度 特別展示	屋代木簡展	6/5～6/20 14日	—
夏企	古代シナノの武器と馬具－古墳時代の武人のすがた－	7/18～8/23 32日	5,950
秋企	諏訪信仰の祭りと文化	10/17～11/23 33日	7,912
平成11年度 館蔵品展	館蔵品展	4/4～5/9 33日	9,866
夏企	信濃名宝展－鎌倉時代の文化財－	10/17～11/23 33日	7,458
秋企	蘭学万華鏡－江戸時代 信濃の科学技術－	7/16～8/22 38日	7,321
考古資料特別公開	躍動する縄文土器－新指定重要文化財御代町川原田遺跡出土品とその周辺－	1/15～2/27 38日	3,719
平成12年度 夏企	千曲川歴史紀行－ともに生きた人びとの記録－	10/9～11/14 32日	4,443
秋企	歴史の宝庫 秋葉みち－信濃古道をたどる－	7/22～8/27 32日	7,807
長野県の20世紀展	信州に生きた20世紀の女たち	12/12～1/28 36日	2,117
平成13年度 館蔵品展	屏風の世界	5/29～7/1 30日	5,096
夏企	阿久遺跡と縄文人の世界	7/20～9/2 40日	4,935
秋企	文人墨客がつどう－19世紀北信濃の文芸ネットワーク－	10/2～11/11 36日	9,332
特別展示	雛人形と雛道具『天下の糸平』田中家コレクション	1/26～3/3 32日	3,431

平成14年度	テーマ	北村縄文人の時代 - 仮面土偶をつくった人びと -	5/25~6/30	32日	7, 6 7 1
	夏企	世界と地域を見つめた長野県教育 - 信山育材 -	7/20~9/1	39日	3, 1 1 3
	秋企	開設四百年 中山道 - 信濃二十六宿と間宿 -	10/5~11/17	38日	9, 3 1 8
	特別公開	雛人形と雛道具 - 田中平八コレクションと北信濃の雛人形 -	1/25~3/2	31日	3, 5 4 5
平成15年度	テーマ	おらが善光寺さん - 秘仏の寺ものがたり -	5/16~6/22	33日	6, 5 7 9
	夏企	SOSふるさとの文化財をすくえ - 伝えたい古人の心と技 -	7/15~8/24	36日	4, 2 8 7
	原爆展	ヒロシマ・ナガサキ原爆展 - 風化させてはならない歴史 -	9/27~10/26	26日	—
	秋企	もみじ 夕焼け 里の秋 - 唱歌・童謡のふるさと信州 -	9/27~11/9	38日	9, 4 2 6
	特別公開	重要文化財神子柴遺跡の石器群 - 石器時代の槍と斧 -	1/10~2/29	43日	3, 9 4 4
	特別公開	雛人形と雛道具 - 子どもの祝い -	1/10~2/29	43日	3, 9 4 4
平成16年度	春季	神がみへの願い 人びとの祈り - 古代のまつり -	5/22~6/27	32日	4, 3 8 6
	夏季	善光寺道 - 街道を行き来した人・物・文化 -	7/17~8/29	38日	4, 8 6 0
	秋季	中世信濃武士意外伝 - 義仲から幸村まで -	10/2~11/14	38日	1 0, 5 4 3
	新春特別公開	新春屏風絵図展	1/1~1/16	14日	4 6 2
	冬季	天下の糸平 - 横浜を目指した信州の生糸商人たち -	1/29~3/6	32日	2, 9 5 4
平成17年度	特別展	里帰りした赤羽刀 - GHQ接収刀の輝き -	5/21~6/26	37日	4, 0 5 7
	夏企	地下4mの縄文伝説 - 屋代遺跡群 愛と出会いの4千年 -	7/16~9/4	45日	5, 0 1 2
	秋企	信州舞台物語 - 団十郎も須磨子もやってきた -	10/1~11/13	38日	8, 8 7 7
	特別公開	六角木幢 極楽浄土への道しるべ	11/19~1/15	42日	2, 8 6 7
	特別公開	雛人形と雛道具 - 身だしなみとよそおい -	1/28~3/5	32日	3, 4 9 8
平成18年度	春季	古瓦からみた信濃の古代 - 神津墓・米山 - 政寄贈資料を中心に -	5/19~6/25	33日	6, 9 7 9
	夏企	幕末の信州 - 時代を駆けた草莽たち -	7/22~8/27	32日	4, 2 1 2
	秋企	戦時下の子どもたち - 信州の一五年戦争 -	9/30~11/12	33日	1 0, 0 0 4
	冬季	信州の歴史遺産Ⅰ - 新指定長野県宝と歴史館のお宝 -	11/25~1/8	35日	2, 4 3 4
平成19年度	春季	埋もれていた信州遺産の発見 - 長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから	5/19~7/1	38日	5, 9 6 2
	夏季	絵地図の魅力 - わたしの城下町 -	7/21~8/19	27日	3, 3 7 4
	文巡回展	発掘された日本列島 - 新発見考古速報展 -	9/1~9/30	26日	5, 9 0 6
	秋企	武田・上杉・信濃武士【前期】	10/13~11/18	32日	9, 0 8 4
	秋企	武田・上杉・信濃武士【後期】	12/8~1/14	28日	3, 1 4 3
	冬季	信濃の人形 - 雛人形と郷土の人形 -	1/26~3/2	32日	2, 3 6 2
平成20年度	春季	うつわは語る - 縄文から近世まで -	5/24~6/29	32日	5, 4 2 6
	夏企	大庄屋って何? 安曇郡・清水家文書の350年	7/19~8/24	33日	2, 6 2 5
	秋企	よみがえる氷河時代の狩人	9/25~11/24	53日	1 1, 1 4 5
	冬季	信州の歴史遺産Ⅱ - 長野県宝と歴史館のお宝 -	12/13~3/1	61日	3, 0 2 0
平成21年度	春企	善光寺信仰 - 流転と遍歴の動化 -	4/11~6/7	51日	1 1, 7 7 6
	夏季	信州 知の遺産の系譜 - 歴史を記録した先人たち -	8/1~9/6	32日	4, 2 4 8
	秋企	山を越え川に沿う - 信州弥生文化の確立 -	9/26~11/23	50日	8, 8 9 6
	冬季	信州の歴史遺産Ⅲ - 諏訪地域の“いのり”と“まつり” -	12/12~2/28	60日	2, 0 9 7
平成22年度	春企	ひめゆり 平和への祈り	5/29~7/11	38日	8, 7 2 8
	夏季	あの世への想い - 日本人はどのように埋葬されてきたか -	7/31~8/29	26日	2, 5 5 2
	秋企	東の牛伏寺 西の若澤寺	9/18~11/7	42日	8, 2 7 2
	冬季	信州の歴史遺産Ⅳ - 文字のちから -	12/11~2/27	61日	2, 7 4 1
平成23年度	春季	武士の家宝 - かたりつがれた御家の由緒 -	5/28~7/3	32日	8, 9 0 1
	夏企	激動を生きぬく - 信濃武士市河氏の400年 -	7/23~9/4	39日	4, 7 3 1
	秋企	観光地の描き方 - 浮世絵版画から観光パンフレットまで -	9/23~11/13	44日	6, 1 6 4
	冬季	信州の歴史遺産Ⅴ - 郷土のお宝『重文・県宝』を見よう -	12/10~2/26	44日	3, 3 0 2
	小企画展	ありがとう屋代線	3/10~5/13	58日	—
平成24年度	春企	長野県の満洲移民 - 三つの大日向をたどる -	5/26~7/16	45日	8, 8 7 1
	夏季	戦争と宣伝 阿智村ポスターが語る	7/28~9/2	33日	5, 2 0 9
	秋企	縄文土器展 前期展	9/15~11/4	44日	6, 8 7 1
		〃 後期展	11/10~12/16	32日	2, 6 6 9
	冬季	愛娘の調度品 - 姫君様の婚礼道具から雛人形まで -	1/12~3/3	39日	3, 6 6 8

IV 収蔵史資料数

区分 年度	展示資料 (点)	増加数 (点)	図 書 (冊)	増加数 (冊)	考古資料 (箱)	受入数 (箱)	文献史料 (点)	増加数 (点)
平成6年度	1,996		27,156		4,930		79,060	
7年度	2,015	19	30,628	3,472	6,202	1,271	96,165	17,105
8年度	2,034	19	34,470	3,842	7,259	1,057	109,711	13,546
9年度	2,051	17	38,533	4,063	8,415	1,156	117,392	7,681
10年度	2,107	56	44,888	6,355	9,886	1,471	122,944	5,552
11年度	2,141	34	48,748	3,860	11,685	1,799	131,498	8,554
12年度	2,156	15	59,590	10,842	14,724	3,039	136,191	4,693
13年度	2,182	26	64,405	4,815	17,614	2,890	138,360	2,169
14年度	2,197	15	69,306	4,901	19,982	2,368	148,562	10,202
15年度	2,217	20	73,292	3,986	21,199	1,217	153,394	4,832
16年度	2,238	21	77,364	4,072	23,302	2,103	155,339	1,945
17年度	2,250	12	81,196	3,832	25,223	1,921	156,921	1,582
18年度	2,264	14	85,133	3,937	25,655	1,571	160,595	3,674
19年度	2,278	14	87,216	2,083	26,806	1,150	162,268	1,673
20年度	2,282	4	95,555	8,339	27,309	503	163,135	867
21年度	2,287	5	101,730	6,175	27,856	547	165,496	2,361
22年度	2,293	6	103,577	1,847	27,974	118	168,485	2,989
23年度	2,295	2	107,308	3,731	28,296	302	169,555	1,070
24年度	2,296	1	111,124	3,816	28,707	971	172,318	2,763

※考古資料の総数は、整理後の増減を含めた年度末収納数です。

一日誌

- 4月1日(日) 千曲市あんずまつり開始
 9日(月) あんずまつり対応開館
 22日(日) 県埋蔵文化財センター速報展報告会・講演会
 24日(火) 常設展示 新展示オープン
- 5月1日(火) 連休対応開館
 5日(土) 縄文人になって遊ぼう
 13日(日) 考古学セミナー①
 15日(火) 全史料協関東部会総会(埼玉県戸田市)
 16日(水) 県博物館協議会総会・研究会(茅野市～17日)
 24日(木) 北信越博物館協議会総会・研究協議会(石川県金沢市～25日)
 26日(土) 古文書講座上級①
 27日(日) 春季企画展講演会
- 6月2日(土) 満洲を語る①
 2日(土) 古文書講座初級A①
 3日(日) 古文書講座中級A①
 9日(土) 春季展ギャラリートーク① 満洲映画会
 13日(水) 全国公文書館長会議(東京都)
 16日(土) 満洲を語る②
 17日(日) 歴史館セミナー1
 23日(土) 春季展ギャラリートーク 満洲映画会
 24日(日) 考古学講座②
 28日(木) やさしい信濃の歴史講座
 30日(土) 連続講座「昭和の戦争と信州」
- 7月1日(日) 古文書講座中級A②
 7日(土) 満洲を語る③ 古文書講座初級A②
 12日(木) やさしい信濃の歴史講座
 13日(金) 歴史館協議会
 14日(土) 春季企画展講座
 19日(木) 古文書講座初級B② 古文書講座中級B②
 21日(土) 古代信濃の王
 28日(土) 夏季展開始 古文書講座上級
 29日(日) 縄文人になって遊ぼう②
- 8月3日(金) 教育センター研修(教材)
 4日(土) 古文書講座初級A③
 11日(土) 夏季展講座②
 12日(日) 縄文人になって遊ぼうⅠ②
 13日(月) 夏休み体験教室(～15日まで)
 18日(土) 夏季展講演会
 23日(木) 古文書講座初級B③・中級B③
 25日(土) 夏季展講座③ 古文書講座上級④
 28日(火) 博物館実習開始(～9/7)
 31日(金) 教育センター研修(高校教員10年研修)
- 9月1日(土) 古文書講座初級A④
 2日(日) 夏季企画展終了 古文書講座中級A②
 15日(土) 秋季企画展前期開始

- 20 日 (木) 古文書講座初級 B④・中級 B④
 22 日 (土) 古文書講座上級⑤
 27 日 (木) 大人の遠足事前学習①
 29 日 (土) 秋季企画展講演会①
- 10 月 4 日 (木) 大人の遠足事前学習②
 6 日 (土) 秋季企画展講座①
 7 日 (日) 縄文体験講座① 古文書講座初級 A③
 11 日 (木) 「大人の遠足」現地見学会 (木曽)
 13 日 (土) 縄文体験教室②
 16 日 (火) 秋季企画展講演会 展示解説
 18 日 (木) 古文書講座初級 B⑤・中級 B⑤
 20 日 (土) 秋季企画展講演会② 考古学講座 遺跡探訪会 (群馬県高崎市)
 21 日 (日) 縄文体験教室③
 24 日 (水) 全国博物館大会 (秋田市～25 日)
 26 日 (金) 文献資料保存活用講習会
 27 日 (土) 考古学講座 遺跡探訪会
- 11 月 3 日 (土) 森將軍塚まつり (千曲市主催)
 4 日 (日) 秋季企画展前期終了
 8 日 (木) 全史協大会 (～9 日)
 10 日 (土) 秋季企画展後期開始 同講座②
 11 日 (日) 信大教員免許講習 縄文体験講習④
 17 日 (土) 考古シンポジウム (～18 日)
 22 日 (木) 考古資料保存処理講習会
 24 日 (土) 秋季企画展講座③
- 12 月 1 日 (土) 秋季企画展講座④
 8 日 (土) 秋季企画展講座⑤冬季展 開始
 15 日 (土) 縄文体験教室⑤
 26 日 (水) 年末年始休館 (～1 月 3 日)
- 1 月 12 日 (土) 冬季展講演会 冬季展展示解説②
 19 日 (土) 冬季展講演会
 26 日 (土) 近世史セミナー
- 2 月 2 日 (土) やさしい信濃の歴史講座②
 3 日 (日) 赤外線照射
 9 日 (土) 歴史館で雛祭り
 10 日 (日) やさしい信濃の歴史講座③
 16 日 (土) やさしい信濃の歴史講座④
 23 日 (土) やさしい信濃の歴史講座⑤
 24 日 (日) 飯田市美術館連携「信濃の歴史講座」② 縄文人になって遊ぼう
- 3 月 2 日 (土) 歴史館で雛祭り
 3 日 (日) 冬季展終了
 9 日 (土) 歴史館セミナー②
 10 日 (日) 飯田市美術館連携「信濃の歴史講座」③
 16 日 (土) やさしい信濃の歴史講座⑦ 掘ってわかった信州の歴史
 19 日 (火) 親子映画会①
 20 日 (水) 親子映画会②
 22 日 (金) 親子映画会③
 24 日 (日) 親子映画会④

長野県立歴史館年報 第15号 2012年度（平成24年度）

2013年（平成25）7月31日発行

編集・発行 長野県立歴史館

〒387-0007 千曲市屋代260-6

TEL 026-274-2000（代表）

FAX 026-274-3996
